

松島道路管理事務所他内部改修工事（建築） 設計図書

意匠図		
番号	図面名称	縮尺
A01	タイトル・図面リスト	—
A02	建築改修工事特記仕様書01	—
A03	建築改修工事特記仕様書02	—
A04	建築改修工事特記仕様書03	—
A05	建築改修工事特記仕様書04	—
A06	建築改修工事特記仕様書05	—
A07	<共通>既存 配置図・案内図	1:150
A08	<共通>既存/改修後 仕上表 1	—
A09	<共通>既存/改修後 仕上表 2	—
A10	<管理事務所棟>既存/改修後 平面図	1:100
A11	<管理事務所棟>断面詳細図	1:30
A12	<管理事務所棟>既存 平面詳細図	1:50
A13	<管理事務所棟>改修 平面詳細図	1:50
A14	<管理事務所棟>既存 展開図 1	1:50
A15	<管理事務所棟>既存 展開図 2	1:50
A16	<管理事務所棟>改修 展開図 1	1:50
A17	<管理事務所棟>改修 展開図 2	1:50
A18	<管理事務所棟>建具表（修繕・解体）	1:50
A19	<管理事務所棟>建具表（改修）	1:50
A20	<管理事務所棟>既存/改修後 天井伏図	1:100
A21	<管理事務所棟>雑詳細図	1:10, 20, 30
A22	<倉庫棟>平面図・天井伏図・屋根伏図・建具表	1:50, 100
A23	<受変電棟>平面図・天井伏図・屋根伏図・建具表	1:50, 100
A24	仮設計画図	1:100

3	防水改修工事	1 降雨等に対する養生方法（とい共）	[3. 1. 3]	※ 改修標準3. 1. 3 (5) (ア)～(ウ)による（ ）																		
		2 既存防水の処理	[3. 2. 3～4] [3. 2. 6]	既存保護層の撤去 ・ 行う（範囲・図示による） ・ 行わない 既存防水層の撤去 ・ 行う（範囲・図示による） ・ 行わない 既存露出防水層表面の仕上げ塗後の除去 ・ 行う（MAS・MAS I・MAC・MADI・LAX） ・ 行わない																		
		3 既存下地の処理	[3. 2. 6]	補修箇所の形状、長さ、数量等 ※ 図示による（ ）																		
		4 アスファルト防水	[表3. 1. 1] [3. 3. 3] [表3. 3. 3～10]	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>防水改修工法の種類</th> <th>新規防水層の種類</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	防水改修工法の種類	新規防水層の種類															
		施工箇所	防水改修工法の種類	新規防水層の種類																		
		5 改質アスファルトシート防水	[表3. 1. 1] [3. 4. 2～3] [表3. 4. 1～3]	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>工法</th> <th>新規防水層の種類</th> <th>仕上塗料</th> </tr> <tr> <td></td> <td>工法 AS -</td> <td>※ カラー</td> <td>・ シルバー</td> </tr> <tr> <td></td> <td>工法 AS -</td> <td>※ カラー</td> <td>・ シルバー</td> </tr> </table>	施工箇所	工法	新規防水層の種類	仕上塗料		工法 AS -	※ カラー	・ シルバー		工法 AS -	※ カラー	・ シルバー						
		施工箇所	工法	新規防水層の種類	仕上塗料																	
			工法 AS -	※ カラー	・ シルバー																	
			工法 AS -	※ カラー	・ シルバー																	
		6 合成高分子系ルーフィングシート防水	[表3. 1. 1] [3. 5. 2～4] [表3. 5. 1～3]	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>工法</th> <th>新規防水層の種類</th> <th>仕上塗料（露出の場合）</th> </tr> <tr> <td></td> <td>工法 S -</td> <td>・ カラー</td> <td>・ シルバー</td> </tr> <tr> <td></td> <td>工法 S -</td> <td>・ カラー</td> <td>・ シルバー</td> </tr> </table>	施工箇所	工法	新規防水層の種類	仕上塗料（露出の場合）		工法 S -	・ カラー	・ シルバー		工法 S -	・ カラー	・ シルバー						
施工箇所	工法	新規防水層の種類	仕上塗料（露出の場合）																			
	工法 S -	・ カラー	・ シルバー																			
	工法 S -	・ カラー	・ シルバー																			
7 塗膜防水	[表3. 1. 1] [3. 6. 3] [表3. 6. 1～2]	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>工法</th> <th>新規防水層の種類</th> <th>仕上塗料</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・ POX工法</td> <td>・ X-1 ・ X-2 ・ X-III ・ X-2H</td> <td>・ カラー ・ シルバー</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ LAX工法</td> <td>・ X-1 ・ X-2 ・ X-III ・ X-2H</td> <td>・ カラー ・ シルバー</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ PIY工法</td> <td>・ Y-2</td> <td>・ カラー ・ シルバー</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ PZY工法</td> <td>・ Y-2</td> <td>・ カラー ・ シルバー</td> </tr> </table>	施工箇所	工法	新規防水層の種類	仕上塗料		・ POX工法	・ X-1 ・ X-2 ・ X-III ・ X-2H	・ カラー ・ シルバー		・ LAX工法	・ X-1 ・ X-2 ・ X-III ・ X-2H	・ カラー ・ シルバー		・ PIY工法	・ Y-2	・ カラー ・ シルバー		・ PZY工法	・ Y-2	・ カラー ・ シルバー
施工箇所	工法	新規防水層の種類	仕上塗料																			
	・ POX工法	・ X-1 ・ X-2 ・ X-III ・ X-2H	・ カラー ・ シルバー																			
	・ LAX工法	・ X-1 ・ X-2 ・ X-III ・ X-2H	・ カラー ・ シルバー																			
	・ PIY工法	・ Y-2	・ カラー ・ シルバー																			
	・ PZY工法	・ Y-2	・ カラー ・ シルバー																			
8 脱気装置	[3. 3. 3] [3. 4. 3] [3. 5. 3] [3. 6. 3]	種類及び設置数量 ・ （ ）																				
9 ルーフドレン	JCW 301（日本鋼鉄ふた・排水器具工業規格）による [3. 8. 2] [表3. 8. 1]	材質 ・ 図示による（ ）																				
# 改修用ドレン	・ 設ける（POAS、POASI、POD、PODI、POS、POSI、POI工法の場合）2. 5 取付け方法等は、主防水材の製造所の仕様による																					
○ 11 シーリング	シーリング改修工法の種類 ・ 目地の寸法（ ） [3. 1. 4] [表3. 1. 2] ・ シーリング充填工法 [3. 7. 3] ・ シーリング補充充填工法 [3. 7. 4] ・ 拡張シーリング補充工法 [3. 7. 5] ・ プリッジ工法 [3. 7. 7]																					
12 とい	[3. 8. 2] [表3. 8. 1]	<table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>材種</th> <th>径</th> <th>施工箇所</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>たてとい</td> <td>・ 配管用鋼管</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>軒とい</td> <td>・ 破管ポリ塩化ビニル管（ ）</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ ステンレス鋼板</td> <td></td> <td></td> <td>SUS304 厚2</td> </tr> </table>	種別	材種	径	施工箇所	備考	たてとい	・ 配管用鋼管				軒とい	・ 破管ポリ塩化ビニル管（ ）					・ ステンレス鋼板			SUS304 厚2
種別	材種	径	施工箇所	備考																		
たてとい	・ 配管用鋼管																					
軒とい	・ 破管ポリ塩化ビニル管（ ）																					
	・ ステンレス鋼板			SUS304 厚2																		
13 アルミニウム製笠木	部材の種類 ・ 押出し250形 ・ 押出し300形 ・ 押出し350形 ・ 板折り曲げ形（本体幅（mm）（ ） ・ 板厚（mm）※ 2 ・ （ ）） 表面処理 ・ AB-1 ・ AB-2 ・ AC-1 ・ AC-2 ・ BA-1 ・ BA-2 ・ BB-1 ・ BB-2 ・ BC-1 ・ BC-2 ・ C 笠木の下部補修 ・ 行う ・ 行わない 行う場合の工法 ※ 図示による（ ）	[3. 9. 2] [表3. 9. 1] [3. 9. 2] [表5. 2. 2] [3. 9. 3]																				
14 保証書の提出	防水工事は責任施工とし、保証書を防水工事施工者及び請負者の連名にて提出すること アスファルト防水 改質アスファルトシート防水 合成高分子系ルーフィングシート防水 塗膜防水 ・・・・・・ 10年間保証																					
15 事後調査	竣工後2年目に施工箇所の事後調査を指示にしたがって実施する																					
4	外壁改修工事	1 ひび割れ部改修工法 ・ コンクリート打放し仕上げ ・ モルタル塗り仕上げ ・ タイル張り仕上げ	[4. 1. 4] [4. 2. 5] [4. 3. 6] [4. 4. 6]																			
2 欠損部改修工法	・ コンクリート打放し仕上げ ・ モルタル塗り仕上げ ・ タイル張り仕上げ	[4. 1. 4] [4. 2. 8] [4. 3. 9]																				
3 浮き部改修工法	・ モルタル塗り仕上げ ・ タイル張り仕上げ	[4. 1. 4] [4. 3. 11～16] [4. 4. 9～14]																				
4 モルタル塗替え工法		[4. 3. 10]																				
5 タイル張り替え工法	モルタル ・ 現場調合材料（改修標準4. 3. 5 (5) (ア) (a)による） ・ 既調合材料（ ） 吸水調整材（性能は建築材料等品質性能表による） 既製目地材 ・ 使用する（形状 ・ ） ・ 使用しない	[4. 3. 5] [4. 4. 5] [4. 3. 5] [4. 4. 5] [4. 3. 5] [4. 4. 5]																				
6 仕上塗材仕上げ	既存塗膜劣化部の除去、下地処理の工法 [4. 5. 4～7] <table border="1"> <tr> <th>材料</th> <th>処理範囲</th> <th>下地のひび割れ部等の補修</th> </tr> <tr> <td>・ サンダー工法</td> <td>※ 既存仕上面全体 ・ （ ）</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>・ 高圧水洗工法</td> <td>※ 既存仕上面全体 ・ （ ）</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>・ 塗膜はく離削工法</td> <td>※ 既存仕上面全体 ・ （ ）</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>・ 水洗い工法</td> <td>※ 上記処理範囲以外の既存仕上面全体</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> </table>	材料	処理範囲	下地のひび割れ部等の補修	・ サンダー工法	※ 既存仕上面全体 ・ （ ）	・ 行う ・ 行わない	・ 高圧水洗工法	※ 既存仕上面全体 ・ （ ）	・ 行う ・ 行わない	・ 塗膜はく離削工法	※ 既存仕上面全体 ・ （ ）	・ 行う ・ 行わない	・ 水洗い工法	※ 上記処理範囲以外の既存仕上面全体	・ 行う ・ 行わない	[4. 5. 4～7]					
材料	処理範囲	下地のひび割れ部等の補修																				
・ サンダー工法	※ 既存仕上面全体 ・ （ ）	・ 行う ・ 行わない																				
・ 高圧水洗工法	※ 既存仕上面全体 ・ （ ）	・ 行う ・ 行わない																				
・ 塗膜はく離削工法	※ 既存仕上面全体 ・ （ ）	・ 行う ・ 行わない																				
・ 水洗い工法	※ 上記処理範囲以外の既存仕上面全体	・ 行う ・ 行わない																				
7 マスチック塗材塗り仕上げ	・ マスチック塗材塗り ・ A種 ・ B種	[4. 1. 5] [4. 6. 2] [表4. 6. 1]																				
8 外壁用塗膜防水材	・ 外壁用塗膜防水材塗り 仕上げの形状 工法 外壁用仕上塗料の耐水性 下地準動線画材	[4. 1. 5] [4. 7. 2] [表4. 7. 1]																				
○ 1 改修工法	・ かぶせ工法 ・ 撤去工法 ○ 図示による [5. 1. 3] 新規に建具を設ける場合、壁部分の開口の開け方及び周囲の補修工法並びにその範囲は、図示による	[5. 1. 3]																				
2 防火戸	・ 適用する（図示による） ・ 適用しない [5. 1. 4]	[5. 1. 4]																				
3 アルミニウム製建具	種別 外部に面する建具 内部建具 ・ 普通サッシ A種 ・ B種 ・ C種 ・ 防音サッシ 遮音性の等級（ ） ・ 断熱サッシ 断熱性の等級（ ） ・ （ ） ・ （ ）	[5. 2. 2～4] [表5. 2. 1～2]																				
4 樹脂製建具	種別 外部に面する建具 内部建具 ・ 普通サッシ A種 ・ B種 ・ C種 ・ 防音サッシ 遮音性の等級（ ） ・ 断熱サッシ 断熱性の等級（ ） ・ （ ） ・ （ ）	[5. 3. 2～4] [表5. 3. 1～2]																				
5 網戸等	種別 材質 線径 網目 ・ 防虫網 ※ 合成樹脂製 ※ 0. 25mm以上 ※ 16～18メッシュ ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ （ ） ・ ステンレス（SUS16）製	[5. 2. 3]																				
6 鋼製建具	種別 簡易気密型 外部に面する建具 鋼板の厚さ 鋼板の種類及びめっきの付着量 Dアセットの性能 建具の耐風圧性 ・ 標準型建具 ・ 表5. 4. 1を適用 S-4 ・ （ ） ・ S-5 ・ 標準型建具 ・ 表5. 4. 1を適用 S-4 ・ （ ） ・ S-5 以上の建具 ・ （ ） ・ S-5	[5. 4. 2～4] [表5. 4. 1～2]																				
○ 7 鋼製軽量建具	種別 簡易気密型Dアセットの気密性の等級 戸の鋼板 鋼板の厚さ ○ 標準型建具 ○ A-3 ・ （ ） ※ 溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ビニル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 ・ 標準型建具 ・ A-3 ※ 溶融亜鉛めっき鋼板 ・ （ ） ・ ビニル被覆鋼板 ・ カラー鋼板	[5. 5. 2～4] [表5. 5. 1]																				
○ 8 ステンレス建具	鋼板（露外） ※ SUS304 ・ SUS430JIL ・ SUS443J1 [5. 6. 3] （露内） ・ SUS304 ・ SUS430J1L ・ SUS443J1 ・ SUS430 表面の仕上げ ※ 仕上げ ・ 表面仕上げ 曲げ加工 ※ 普通曲げ ・ 角出し曲げ（補強あり） [5. 6. 5]	[5. 6. 3] [5. 6. 4] [5. 6. 5]																				
○ 9 木製建具	建具材の含水率 ・ A種 ※ B種 (5. 7. 2) (表5. 7. 1) ○ フラッシュ戸 (5. 7. 2～4) (表5. 7. 5～7) <table border="1"> <tr> <th>表面材の合板の種類</th> <th>規格等</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※ 普通合板</td> <td>表面の材種 生地、透明塗料塗り（※ ラワン程度） ・ 透明塗料塗り（※ しな程度） 板面の品質（ ・ 1類 ・ 2類） 接着の強度（ ・ 1類 ・ 2類）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 天然木</td> <td>樹種名（ ・ 1類 ・ 2類）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 化粧合板</td> <td>化粧の強度（ ・ 1類 ・ 2類）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 特殊加工化粧合板</td> <td>化粧加工の方法 （ ・ オーバーレイ ・ プリント ・ 塗装） 表面性能（ ）タイプ 接着の強度（ ・ 1類 ・ 2類）</td> <td></td> </tr> </table>	表面材の合板の種類	規格等	備考	※ 普通合板	表面の材種 生地、透明塗料塗り（※ ラワン程度） ・ 透明塗料塗り（※ しな程度） 板面の品質（ ・ 1類 ・ 2類） 接着の強度（ ・ 1類 ・ 2類）		・ 天然木	樹種名（ ・ 1類 ・ 2類）		・ 化粧合板	化粧の強度（ ・ 1類 ・ 2類）		・ 特殊加工化粧合板	化粧加工の方法 （ ・ オーバーレイ ・ プリント ・ 塗装） 表面性能（ ）タイプ 接着の強度（ ・ 1類 ・ 2類）		[5. 8. 2～4] [表5. 8. 1～3]					
表面材の合板の種類	規格等	備考																				
※ 普通合板	表面の材種 生地、透明塗料塗り（※ ラワン程度） ・ 透明塗料塗り（※ しな程度） 板面の品質（ ・ 1類 ・ 2類） 接着の強度（ ・ 1類 ・ 2類）																					
・ 天然木	樹種名（ ・ 1類 ・ 2類）																					
・ 化粧合板	化粧の強度（ ・ 1類 ・ 2類）																					
・ 特殊加工化粧合板	化粧加工の方法 （ ・ オーバーレイ ・ プリント ・ 塗装） 表面性能（ ）タイプ 接着の強度（ ・ 1類 ・ 2類）																					
○ 10 建具用金物	○ マスターキー [5. 8. 2～4] [表5. 8. 1～3] ※ 製作する（※ 新規 ○ 既存に合わせる） ・ 製作しない ・ 鍵箱 鋼製市販品とし、監督員の承諾による ※ その他の金物 ※ 図示による	[5. 8. 2～4] [表5. 8. 1～3]																				
11 自動ドア開閉装置	・ 引き戸用駆動装置 [5. 9. 2～3] [表5. 9. 1～4] 性能値 ※ 表5. 9. 1による ・ 種類、開閉方式（ ） ・ 前電圧（ ） ・ 温度上昇（ ） ・ 耐久性（リサイクル）（ ） ・ 防錆（ ） ・ 電源（ ） ・ 多機能トイレ出入口引き戸用駆動装置 性能値 ※ 表5. 9. 2による ・ 前電圧（ ） ・ 温度上昇（ ） ・ 耐久性（リサイクル）（ ） ・ 防錆（ ） ・ 電源（ ） ・ 引き戸用検出装置 性能値 ※ 表5. 9. 3による ・ 放射線無線用受取電磁界耐性（ ） ・ 前電圧（ ） ・ 防錆（ ） ・ 防錆（ ） ・ 電源（ ） 種類 ※ 表5. 9. 4 ・ 光線（反射）センサー ・ 熱線センサー ・ 音波センサー ・ 光電センサー ・ 電波センサー ・ タッチスイッチ ・ 押しボタンスイッチ ・ 多機能トイレスイッチ	[5. 9. 2～3] [表5. 9. 1～4]																				
○ 12 自閉式上吊り引戸装置	性能 ※ 表5. 10. 1による ・ 図示による5. 10. 2～3 [表5. 10. 1]	[5. 10. 1]																				
13 重量シャッター	種別 シャッターケース 耐風圧強度（外壁開口部）（Pa） 開閉方式 ・ 一般シャッター ・ 設ける ・ 1600 ・ 普通サッシ A種 ・ B種 ・ C種 ・ 防音サッシ 遮音性の等級（ ） ※ 上部電動式（手動併用） ・ 断熱サッシ 断熱性の等級（ ） ・ （ ） ・ （ ） ・ 防火シャッター（外部用） ※ 設ける ・ 防火シャッター（内部用） ・ 防煙シャッター 電動シャッターにおける二重チェーン、急降下制動（停止）装置等の設置箇所 ※ 図示による 電動式シャッターにおける障害物感知装置の設置箇所 ※ 図示による 扉内防炎シャッターもしくは防煙シャッターにおける危害防止機構 適用 ※ 改修標準5. 11. 2 (4) (ウ) (a) かつ (c) ・ 改修標準5. 11. 2 (4) (ウ) (b) かつ (c) 設置箇所 ※ 図示による スラットの形状及びシャッターケース鋼板の種類 ・ JIS G 3302 ・ JIS G 3312 ただし、めっきの付着量はZ12又はF12とする 電動式の場合の電源 ※ 三相 200V 0. 75kW以下（過電流保護装置付） ・ （ ） 工事範囲 一次側配線は別途工事とし、開閉機構以降の二次側配線は本工事を含む	[5. 11. 2～4]																				
14 軽量シャッター	開閉方式 シャッターケース 耐風圧強度（Pa） スラット 形状 材質（めっきの量） ガイドレール・床板の材質 ※ 手動式 ※ 設ける ・ 1600 ※ インター ・ JIS G 3312 ※ 形のない鋼板 ・ 上部電動式 ・ 設けない（ ） ※ ロッキング形（Z06又はF06）（SUS304） （手動併用） ・ オーバー ・ JIS G 3322 溶融亜鉛めっき鋼板 （A200） 電動式シャッターにおける障害物感知装置の設置箇所 ※ 図示による 電動式の場合の電源 ※ 単相 100V（過電流保護装置付） ・ （ ） 工事範囲 一次側配線は別途工事とし、開閉機構以降の二次側配線は本工事を含む	[5. 12. 2～4]																				
15 オーバーヘッドドア	セクション材料 耐風圧強度（Pa） 開閉方式 収納形式 ガイドレールの材質 ※ スチールタイプ ・ 1600 ※ バランス式 ・ スタンダード形 ・ 形のない鋼板 ・ アルミニウムタイプ ・ （ ） ※ チェーン式 ・ ローヘッド形（SUS304） ・ ファイバーグラストタイプ ・ 電動式 ・ ハイリフト形 ※ 溶融亜鉛めっき鋼板 ・ パーチカル形 電動式シャッターにおける障害物感知装置の設置箇所 ※ 図示による	[5. 13. 2～4]																				
○ 16 ガラス	・ フロート板ガラス品種及び厚さの呼びによる種類は、図示による [5. 14. 2] ○ 型紙ガラス 厚さによる種類は、図示による ・ 網入板ガラス 網又は線の形状、板の表面の状況及び厚さの呼び（網入板ガラス）による種類は、図示による ・ 合わせガラス 材料、厚さの組合せ、合弁厚さ及び特性による種類は、図示による ・ 強化ガラス 材料による名称、形状及び特性による種類は、図示による ・ 倍強度ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さによる種類は、図示による ・ 熱線吸収板ガラス <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ（mm）</th> <th>性能</th> <th>色調</th> </tr> <tr> <td>※ 熱線吸収フロート板ガラス</td> <td>・ （ ）</td> <td>・ 1種</td> <td>・ ブルー ・ グリーン ・ ブロンズ</td> </tr> <tr> <td>・ （ ）</td> <td>・ 2種</td> <td>・ グリーン</td> <td>・ （ ）</td> </tr> </table>	種類	厚さ（mm）	性能	色調	※ 熱線吸収フロート板ガラス	・ （ ）	・ 1種	・ ブルー ・ グリーン ・ ブロンズ	・ （ ）	・ 2種	・ グリーン	・ （ ）	[5. 14. 2]								
種類	厚さ（mm）	性能	色調																			
※ 熱線吸収フロート板ガラス	・ （ ）	・ 1種	・ ブルー ・ グリーン ・ ブロンズ																			
・ （ ）	・ 2種	・ グリーン	・ （ ）																			

R 5. 3. 17改定

建築改修工事特記仕様書

熊本県道路公社

建築士事務所名	一級建築士事務所 熊本県 知事登録 385 号 大和設計株式会社	工事名称	松島道路管理事務所他内部改修工事（建築）
設計者氏名	一級建築士 大臣 登録第 298678 号 管理建築士 藤本 国範 印	図面名称	熊本県建築改修工事特記仕様書（その2） A03

Table with 2 columns: Item ID and Description. Item 5: 16 ガラス (続き) - 複層ガラス, 熱線反射ガラス, フロートガラス, 熱線吸収フロートガラス, 平面強化ガラス. Item 17: ガラス留め材 - アルミニウム製, ステンレス製. Item 18: ガラスブロック積み - JIS A 5212. Item 6: 0 1 改修範囲, 0 2 既存床の撤去及び下地補修, 0 3 既存壁の撤去及び下地補修, 0 4 接着剤, 0 5 木下地等, 0 6 木材. Item 9: 軽鉄骨天井下地.

Table with 2 columns: Item ID and Description. Item 6: 内装改修工事. Item 7: 接合具等. Item 8: 木材保存剤. Item 10: 10 軽量鉄骨壁下地, 11 ビニル床シート, 12 ビニル床タイル, 13 ビニル幅木, 14 ゴム床タイル, 15 カーペット敷き. Item 16: 16 合成樹脂塗床. Item 17: フローリング張り. Item 18: 畳敷き. Item 19: せつこうボード及び合板張り.

Table with 2 columns: Item ID and Description. Item 6: 内装改修工事. Item 20: 20 壁紙張り, 21 モルタル塗り, 22 タイル張り. Item 23: セルフレベリング材塗り. Item 24: 仕上げ塗材仕上げ. Item 25: フリーアクセスフロア. Item 26: 可動間仕切. Item 27: 移動間仕切.

Table with 2 columns: Item ID and Description. Item 20: 20 壁紙張り - 施工箇所, 種類, 程度, 防火性能. Item 21: 21 モルタル塗り - 材料, 既製目地材, 床の目地. Item 22: 22 タイル張り - 伸縮調整目地の位置, 伸縮調整目地の寸法. Item 23: 23 セルフレベリング材塗り - 種類, 標準塗厚. Item 24: 24 仕上げ塗材仕上げ - 呼び名, 仕上がり形状, 工法. Item 25: 25 フリーアクセスフロア - 構造, 寸法, 高さ, 耐震性能. Item 26: 26 可動間仕切 - 構造形式, 構造基材の種類. Item 27: 27 移動間仕切 - 操作方法, 圧接装置操作方式, 総厚さ.

Table with 2 columns: Section Name and Content. Section 1: 建築改修工事特記仕様書. Section 2: 熊本県道路公社.

Table with 2 columns: Section Name and Content. Section 1: 建築士事務所名: 一級建築士事務所 熊本県 知事登録 385 号 大和設計株式会社. Section 2: 設計者氏名: 一級建築士 大臣 登録第 298678 号 管理建築士 藤本 国範 印.

Table with 2 columns: Section Name and Content. Section 1: 工事名称: 松島道路管理事務所他内部改修工事 (建築). Section 2: 図面名称: 熊本県建築改修工事特記仕様書 (その3) A03. 図面番号: A03.

R5.3.17改定

内装改修工事	6	28 トイレブース	<table border="1"><thead><tr><th colspan="2">表面材の種類</th><th colspan="2">脚部の形状</th><th colspan="2">ドアーエッジ</th></tr><tr><th colspan="2">材質</th><th colspan="2">形状</th><th colspan="2">材質</th></tr></thead><tbody><tr><td>※メラミン樹脂系化粧板 ・ポリエスチレン樹脂系化粧板</td><td>※幅木タイプ ・</td><td>・標準 ○R</td><td>・アルミニウム製 ※ステンレス製 ・表面材と同等</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>(1.1.2.2)</td><td>(1.9.2.2)</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>種別</td><td>寸法(mm)</td><td>厚さ(mm)</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>種別</td><td>寸法(mm)</td><td>厚さ(mm)</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>種別</td><td>寸法(mm)</td><td>厚さ(mm)</td><td></td></tr></tbody></table>	表面材の種類		脚部の形状		ドアーエッジ		材質		形状		材質		※メラミン樹脂系化粧板 ・ポリエスチレン樹脂系化粧板	※幅木タイプ ・	・標準 ○R	・アルミニウム製 ※ステンレス製 ・表面材と同等					(1.1.2.2)	(1.9.2.2)					種別	寸法(mm)	厚さ(mm)				種別	寸法(mm)	厚さ(mm)				種別	寸法(mm)	厚さ(mm)		
	表面材の種類		脚部の形状		ドアーエッジ																																									
	材質		形状		材質																																									
	※メラミン樹脂系化粧板 ・ポリエスチレン樹脂系化粧板	※幅木タイプ ・	・標準 ○R	・アルミニウム製 ※ステンレス製 ・表面材と同等																																										
			(1.1.2.2)	(1.9.2.2)																																										
		種別	寸法(mm)	厚さ(mm)																																										
		種別	寸法(mm)	厚さ(mm)																																										
		種別	寸法(mm)	厚さ(mm)																																										
	29	視覚障がい者用床タイル																																												
	30	階段滑り止め																																												
	31	床目地枠																																												
	32	階段手すり																																												
	33	ブラインド																																												
	34	カーテン																																												
	35	カーテンレール																																												
	36	カーテンボックス																																												
	37	コーナービート(壁ボード出隅保護金物)																																												
	38	天井見切縁																																												
	39	天検口																																												
塗装改修工事	7	1 材料																																												
		2 下地調整																																												
		3 錆止め塗料塗り																																												

塗装改修工事	7	4 塗装			
耐震改修工事	8	1 (一般事項)適用範囲			
		2 (施工調査)施工計画調査			
		3 施工数量調査			
		4 その他			
耐震改修工事	8	1 (既存部分の撤去等)既存仕上げ等の撤去			
		2 既存構造体の撤去			

耐震改修工事	8	2			
耐震改修工事	8	3			
耐震改修工事	8	4			

耐震改修工事	8	4			
耐震改修工事	8	5			
耐震改修工事	8	6			

建築改修工事特記仕様書

熊本県道路公社

建築士事務所名 熊本県知事登録 385 号
大和設計株式会社
設計者氏名 一級建築士 大臣 登録第 298678 号
管理建築士 藤本 国範 印

工事名称 松島道路管理事務所他内部改修工事(建築)
図面番号 A04

8の6 耐震改修工事 鉄骨工事
1 (鉄骨工事一般事項) 鉄骨製作工場
2 施工管理技術者
3 (鉄骨材料) 鋼材
4 高力ボルト
5 (鉄骨工作) 仮組
6 技能資格者
7 (溶接接合) 溶接条件
8 溶接部の試験
9 (耐火被覆) 耐火被覆材の種類及び性能
10 溶融亜鉛めっき高力ボルト接合

8の8 耐震改修工事 連続繊維補強工事
3 連続繊維シートの施工準備
4 炭素繊維シートの施工
5 連続繊維補強材の強度試験
1 (耐震スリット新設) 耐震スリットの種類
2 耐震スリットの施工
1 基礎工事に用いる材料
2 土工事
3 地業工事

9 環境配慮(グリーン)改修工事
1 石綿含有建材の処理
2 断熱材
3 屋上緑化

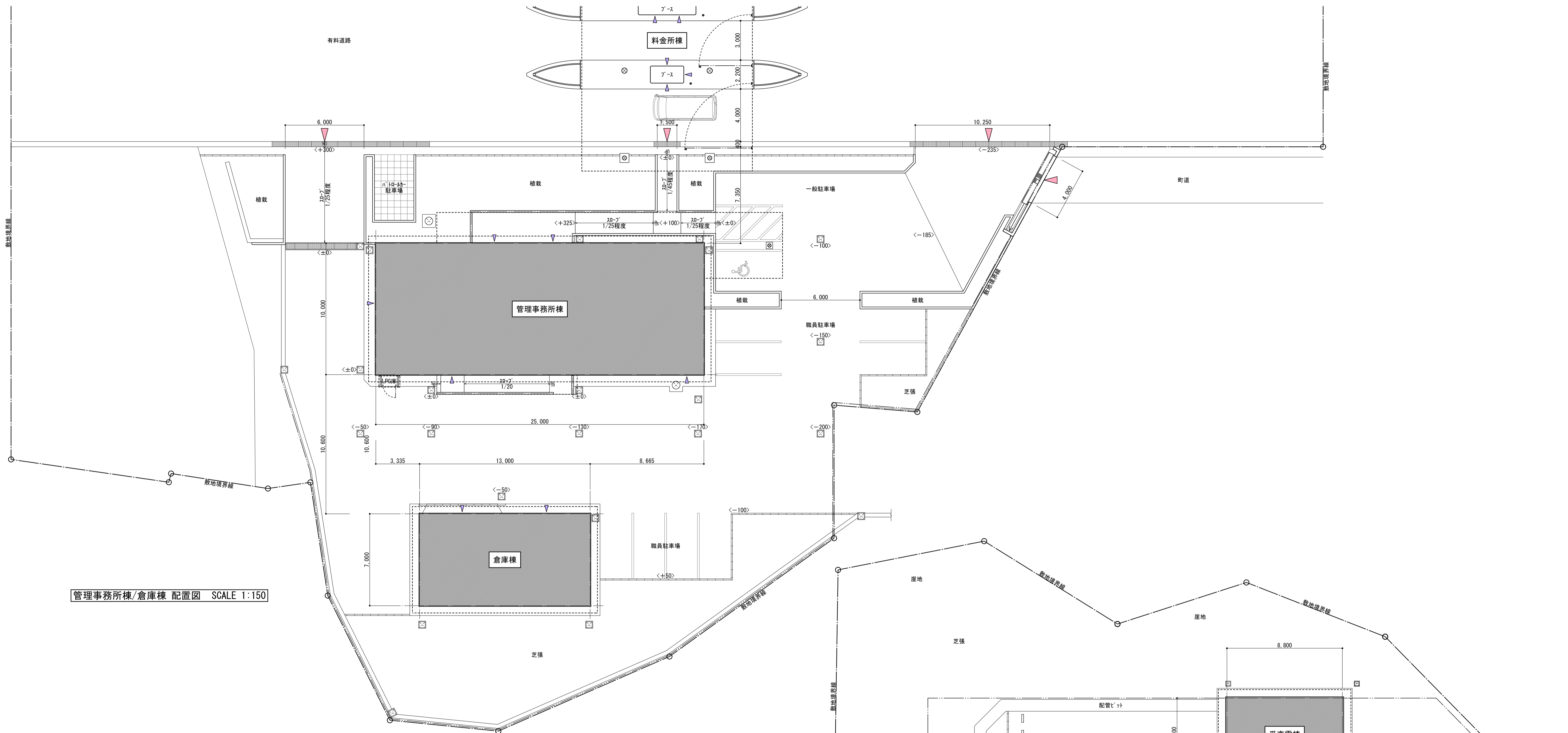
9 環境配慮(グリーン)改修工事
4 透水性アスファルト舗装
工事区分
別表-1 設備工事との工事区分表
機械の基礎
開口部
電気関係
防油堤
排水設備
ガス漏れ検知器

建築改修工事特記仕様書

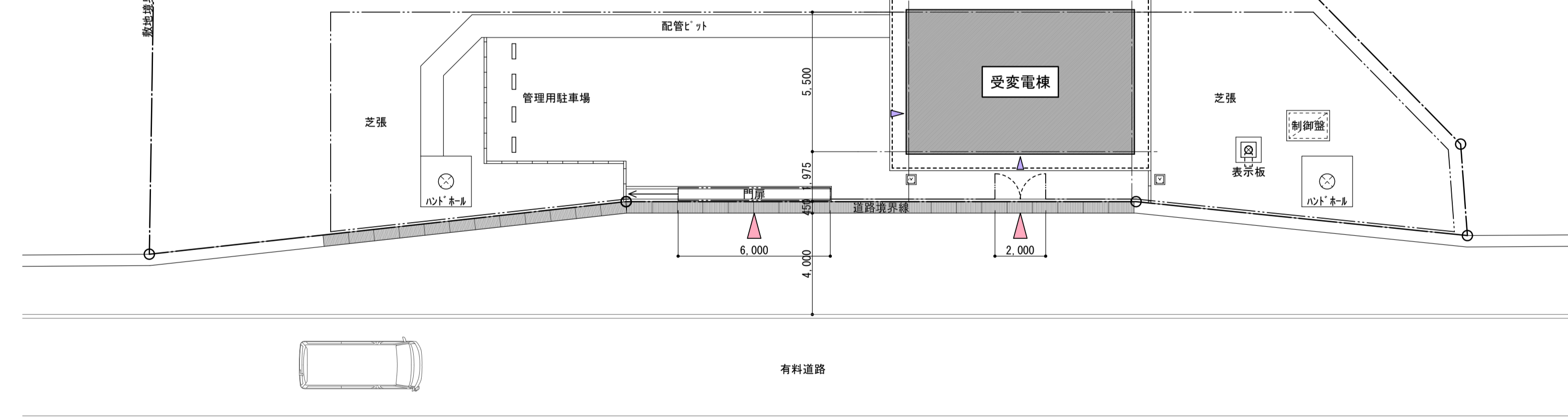
熊本県道路公社

建築士事務所名 大和設計株式会社
設計者氏名 一級建築士 大臣 登録第 298678 号 管理建築士 藤本 国範 印

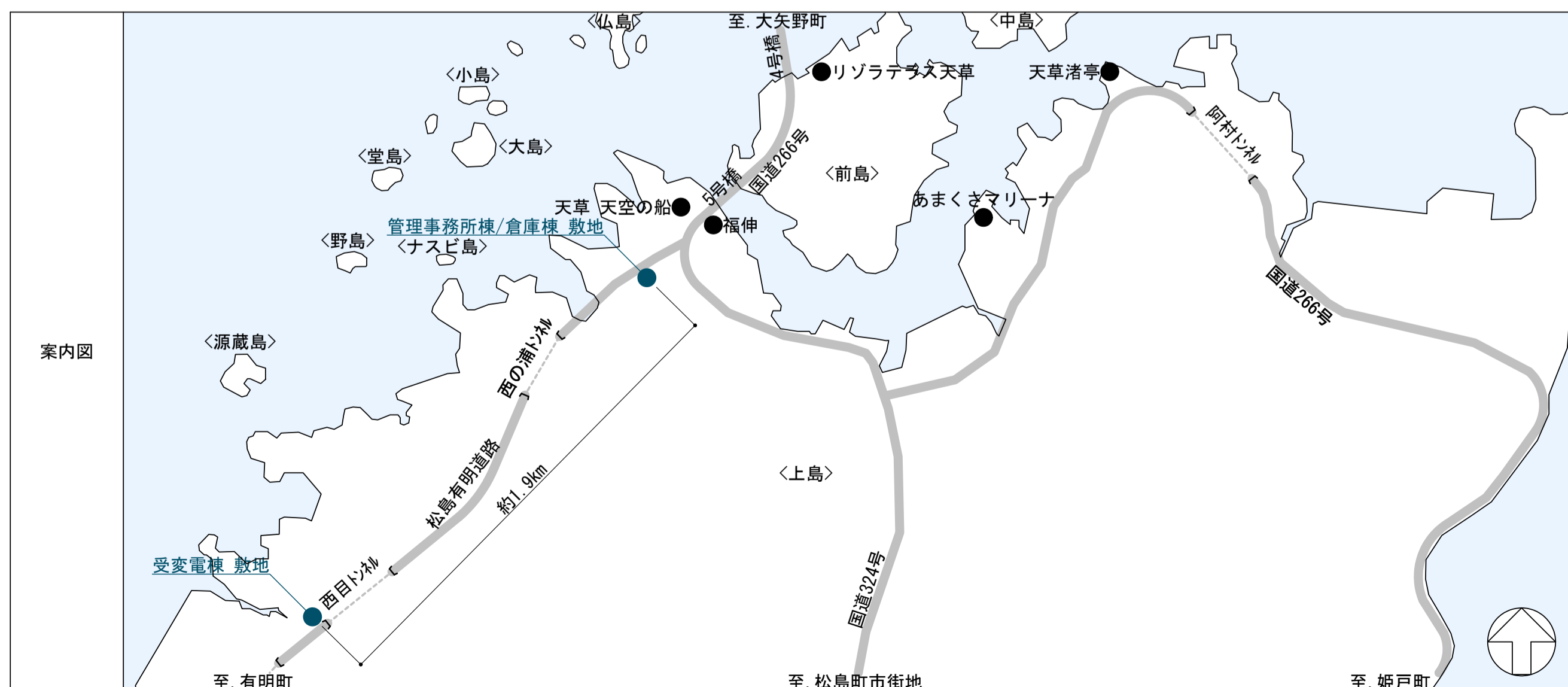
工事名称 松島道路管理事務所他内部改修工事(建築)
図面名称 熊本県建築改修工事特記仕様書(その5)
図面番号 A06



管理事務所棟/倉庫棟 配置図 SCALE 1:150

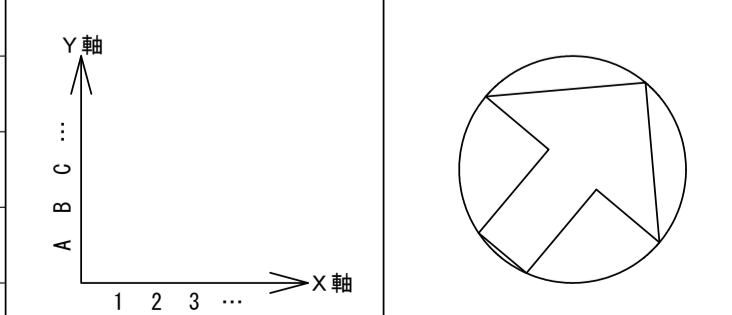


受変電棟 配置図 SCALE 1:150



案内図

凡例		敷地への出入口 位置を示す		メッシュを示す [管理事務所棟・倉庫棟敷地]H=1.800 / [受変電棟敷地]H=1.200
		建物への出入口 位置を示す		コンクリート製縁石を示す 100x150x600
	<±***>	基準点に対する地盤高を示す		雨水排水口 位置を示す
		工事対象建物 を示す		
		建物の屋根5%を示す		

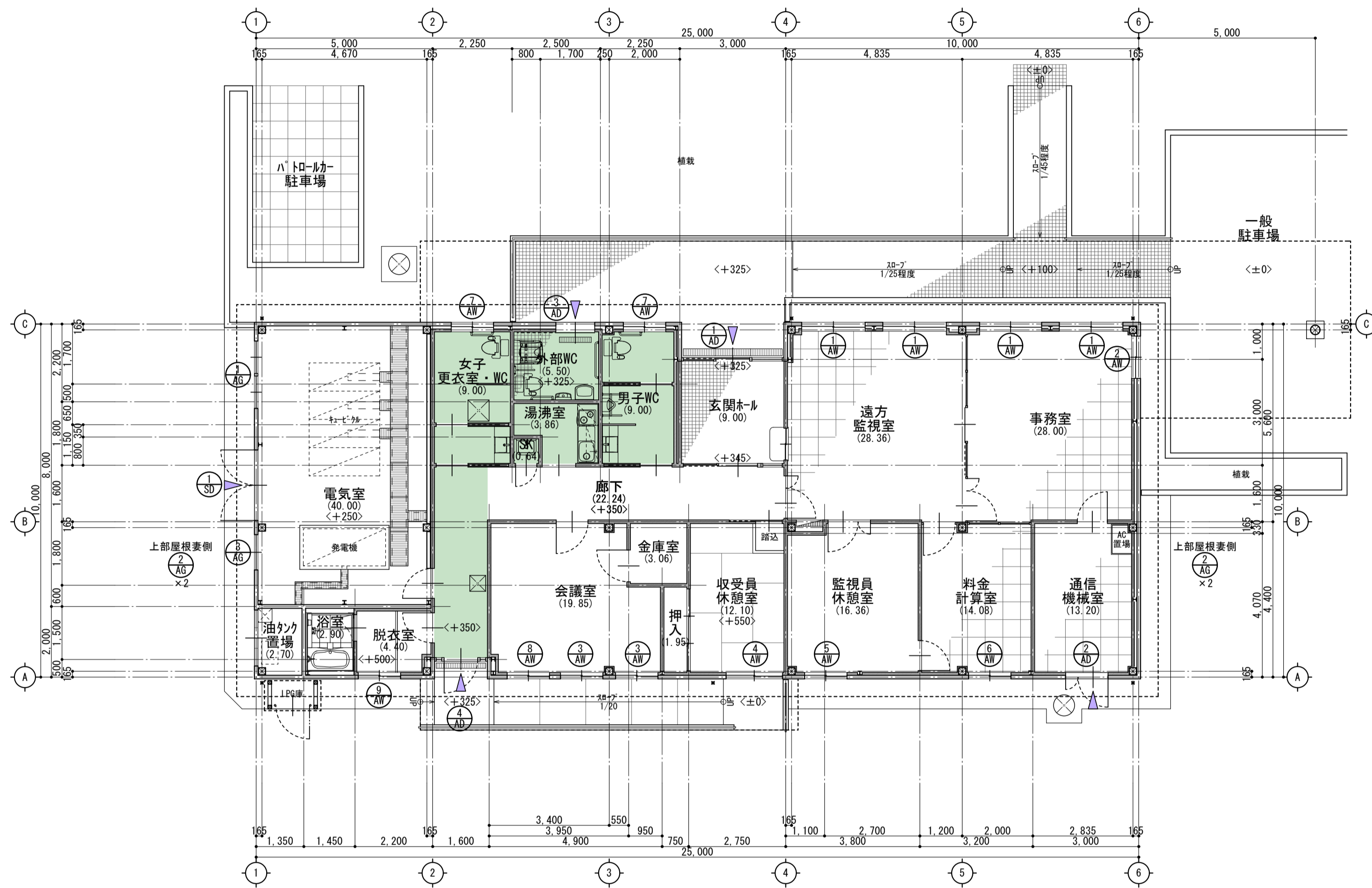


工事概要		共通事項		防火/耐火仕様/不燃材料認定番号				シーリング材適正箇所表				塗装略号表							
項目	内容	項目	内容	番号	内容	番号	内容	部位	仕様	材料	認定番号	被着体の組合せ		記号	主成分による区分	記号	名称(系統)		
工事名称	松島道路管理事務所他内部改修工事(建築)	工事種別	改修工事	1	施設を使用しながらの工事となるため、施設利用者の安全を十分に確保して工事すること。また、音の発生に十分配慮すること。	7	特記なき場合、ステンレス材質はSUS304とする。	—	—	—	—	—	金属	方立目地	SR-2	シリコーン系	2成分形	SOP	合成樹脂調合ペイント
工事場所	熊本市中央区松島町合津5964 地内	用途地域	都市計画区域外	2	既存部分の養生を十分に行い、破損が生じた場合は、原状復旧すること。	8	天井点検口の仕上は天井仕上と合わせ、位置は監理者の指示によること。						金属	上記以外の目地	MS-2	変成シリコーン系	2成分形	EP	合成樹脂エマルションペイント
主要用途	熊本市中央区松島町合津5532 地内	指定地域	管理事務所棟 倉庫棟 受電棟	3	施工に当たっては現場状況を十分に調査し、設計図との齟齬がないか確認すること。齟齬があった場合は現状を照会し、監理者と協議すること。	9	特記なき場合、コンクリート躯体と取り合う外部サッシ廻りは防水モルタル詰め、内部サッシ廻りはモルタル詰めとする。						コンクリート		MS-2	変成シリコーン系	2成分形	EP-G	つや合成樹脂エマルションペイント
敷地面積	5,645.69㎡	建築面積	倉庫棟 管理事務所棟 倉庫棟 受電棟	4	解体撤去工事に際しては、事前に現地調査の上、当該箇所等の確認を監理者に行うこと。	10	特記なき場合、ビニル床シートはノンワックス品とする。						ガラス		MS-2	変成シリコーン系	2成分形	EP-M	多形模様塗料
建築面積	767.18㎡	延床面積	管理事務所棟 倉庫棟 受電棟	5	杉、松等の木材及び製品は、県産材の使用に努めること。							石		MS-2	変成シリコーン系	2成分形	UC	ウレタン樹脂ワニス	
構造概要	鉄骨造 鉄筋コンクリート造(小規模鉄骨造)	給排水	公共上水道給水区域 公共下水道処理区域	6	内部に使用する木材は、仕上塗料が透明塗料の場合は隠し釘打ち又は接着剤併用でシンナー面、不透明塗料の場合はビス留後ハテ処理とする。							コンクリート		MS-2	変成シリコーン系	2成分形	WP	木材保護塗料	

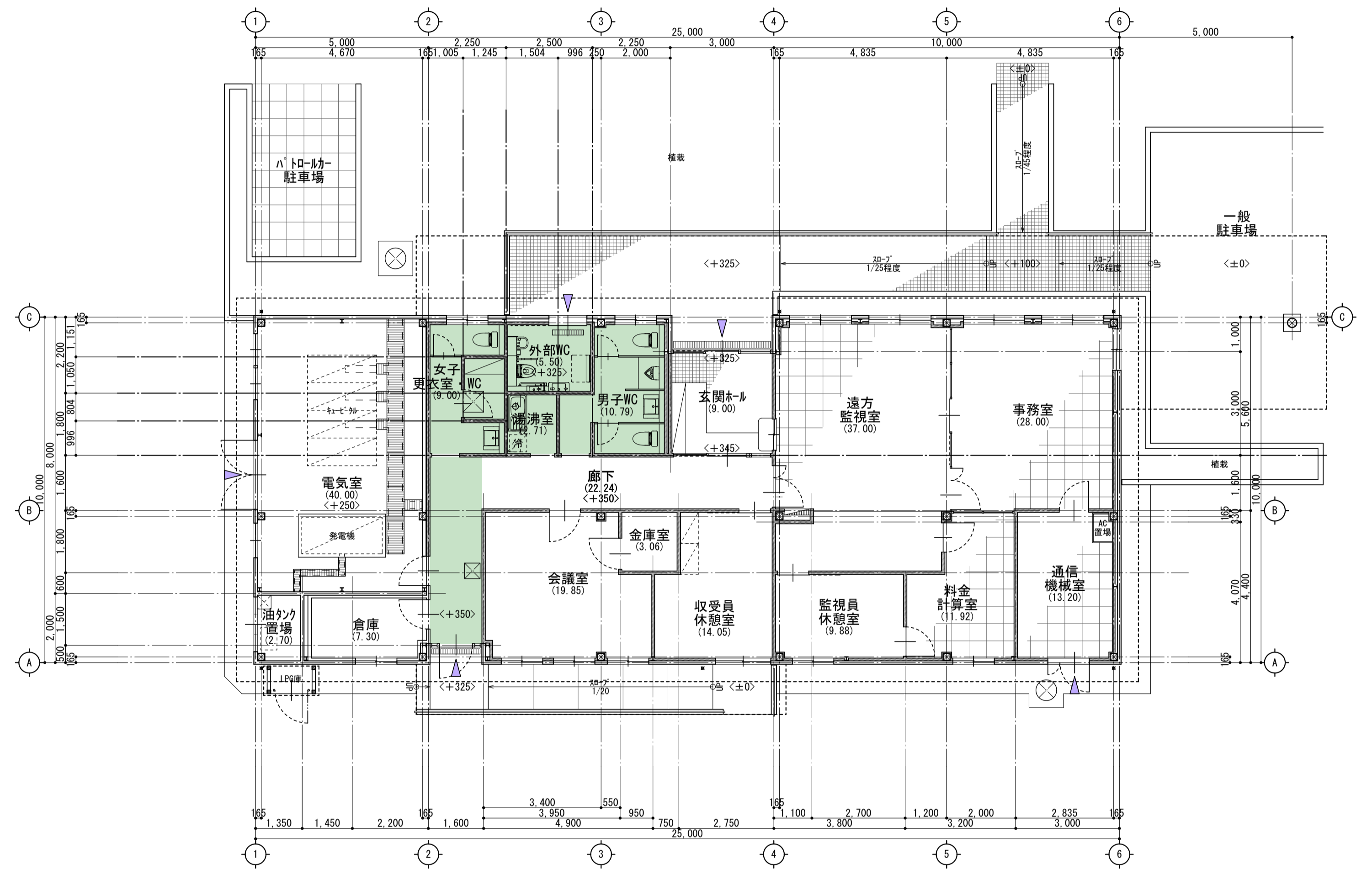
管理事務所棟				倉庫棟				受電棟			
部位	既存	改修後	部位	既存	改修後	部位	既存	改修後	部位	既存	改修後
屋根	3' A7X8-F207g 貼+3' A7' M' リラ鋼板(7ヶ所塗装) t=0.6特殊堅地盤	高圧洗浄 下地調整R種	屋根	3' A7X8-F207g 貼+3' A7' M' リラ鋼板(7ヶ所塗装) t=0.6特殊堅地盤	高圧洗浄 下地調整R種	屋根	3' A7X8-F207g 貼+3' A7' M' リラ鋼板(7ヶ所塗装) t=0.6特殊堅地盤	高圧洗浄 下地調整R種			
壁	7.63FL (8ヶ所) t=2.0曲げ加工(上見)W=200 / [8 - 8] H=400	高圧洗浄 下地調整R種	壁	7.63FL (8ヶ所) t=2.0曲げ加工W=200	高圧洗浄 下地調整R種	壁	7.63FL (8ヶ所) t=2.0曲げ加工W=200	高圧洗浄 下地調整R種			
谷樋	谷コイW=200+SUS製7ヶ所×25(脱着式)	高圧洗浄	谷樋	谷コイW=200+SUS製7ヶ所×25(脱着式)	高圧洗浄	谷樋	谷コイW=200	高圧洗浄			
軒天[8-8]	LG25形天井下地+3' A7' M' リラ鋼板(9ヶ所)一部ハシ掛け	—	外壁	中空押出成型板 t=75張+VP塗装	高圧洗浄 下地調整R種	外壁	3ヶ所打放(化粧目地450)+VP塗装	高圧洗浄			
外壁	中空押出成型板 t=75張+VP塗装	高圧洗浄 下地調整R種	水切	7.63製(8ヶ所) t=2.0曲げ加工(見付25x見込30)	下地調整R種	水切	7.63製(8ヶ所) t=2.0曲げ加工(見付25x見込30)	下地調整R種			
水切	7.63製(8ヶ所) t=2.0曲げ加工(見付25x見込100)	下地調整R種	腰壁(北/東/西)	中空押出成型板 t=60張(9ヶ所下地用) 合津石 t=20張着点	高圧洗浄 目地シリング[撤去]	腰壁(北/東/西)	合津石 t=20張着点	高圧洗浄 目地シリング[撤去]			
腰壁	中空押出成型板 t=60張(9ヶ所下地用)+合津石 t=20張着点	高圧洗浄 目地シリング[撤去] 一部合津石 t=20張替替 目地シリング打替 (MS-2 15x20)	腰壁(南/庫)	3ヶ所打放(化粧目地900)+撤去材吹付	高圧洗浄	腰壁(南/庫)	撤去	高圧洗浄			
落し口	塩ビ製 φ75	—	落し口	塩ビ製 φ75	—	落し口	塩ビ製 φ75	—			
壁種	8ヶ所 現場塩ビ製 φ75	下地調整R種	壁種	8ヶ所 現場塩ビ製 φ75	下地調整R種	壁種	8ヶ所 現場塩ビ製 φ75	下地調整R種			
独立柱	鉄骨 φ257.4x9.3(溶融亜鉛メッキ仕上)根巻 t=4ヶ所 φ75仕上	下地調整R種	独立柱	鉄骨 φ200x200x12(溶融亜鉛メッキ仕上)	下地調整R種	独立柱	鉄骨 φ200x200x12(溶融亜鉛メッキ仕上)	下地調整R種			

※1 シーリング材の種類は、JIS A 5758(建築用「リグ」材)による											
※2 仕上あり/なしは、シーリング材表面に仕上塗料・塗装等を行う場合を示す											
※3 樹脂製建築材は、JIS A 5558(無可塑「リグ」強化ビニル樹脂製建築用材)を示す											
※4 異種「リグ」材が接する場合は、監理者と協議する											

内部仕上表		床				幅木				壁				天井				雑																				
棟	室名	室用途	工程	下地		仕上		拡散等級		仕上		高さ		下地		仕上		拡散等級		不燃要求		下地		仕上		拡散等級		不燃要求		天井高	点検口				区分	室名		
				床	上	上	下	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上		上	上	上	上			上	上
管理事務所棟	玄関8-8	非居室 遊覧通路	既存	RC土間	5ヶ所木口下地+150角磁器タイル貼	—	SUS-HL t=1.5	75	LGS65形	[B面]7ヶ所 t=9.0捨張+杉板 t=12 [D面]7ヶ所 t=9.0捨張+杉板 t=12	[B面]PB t=9.5捨張+杉板 t=5.5張+指示タイル貼 [D面]7ヶ所 t=9.0捨張+杉板 t=12	LGS19型	PB t=9.5捨張+ワック-4化粧吸音板 t=9.0貼	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.405	—	—	—	—	—	受付カウンター	—	玄関8-8	
																																				2.425	—	—

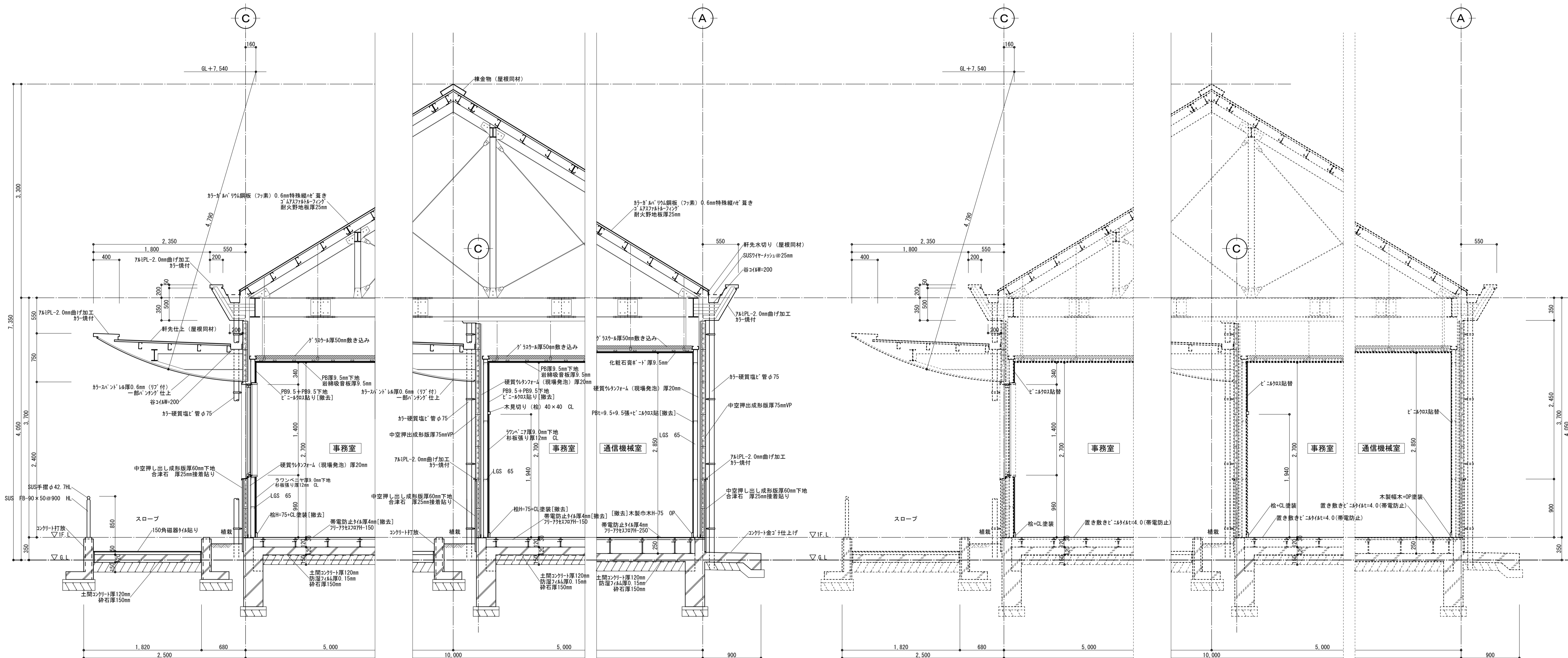


既存 平面図 SCALE 1:100



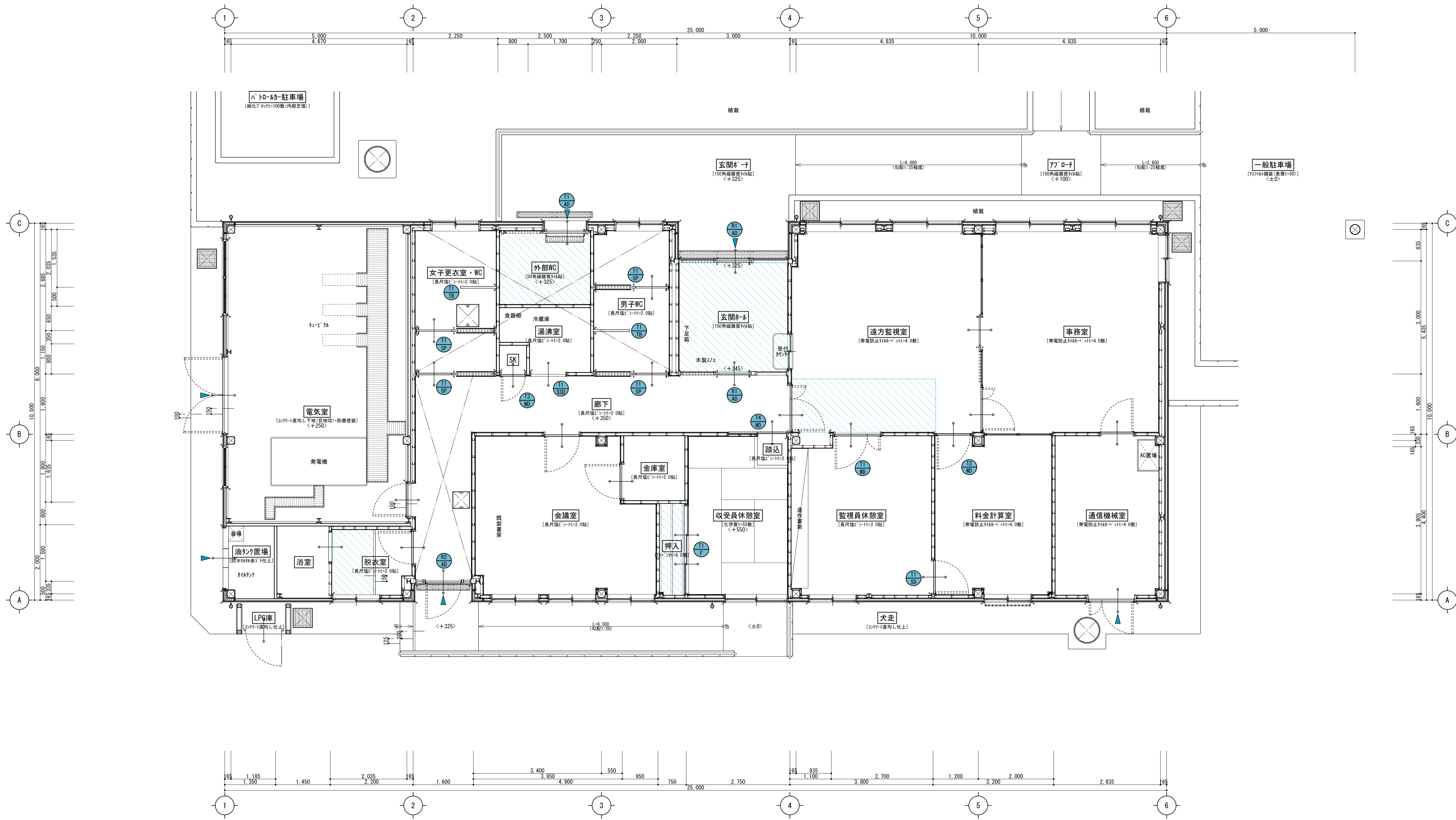
改修後 平面図 SCALE 1:100

凡例		建物への出入口 位置を示す		RC造壁 を示す		外灯 位置を示す S: 突出型室名札 / F: 平付型室名札 / P: 平付型付外灯		改修 建具番号を示す(建具表参照)												
		各室の床面積 を示す		S造壁 を示す		電気盤 位置を示す														
		基準QLに対する床高 を示す		LGS造壁 を示す		消火器 位置を示す														
		地下ピット 部分を示す		CB造壁 を示す		内部改修は別途工事														
		床下点検口 を示す SUS製450x450 / SUS製600x600		W造壁 を示す																
大和設計株式会社 DAIWA SEKKEI LTD.		〒860-0001 熊本県熊本市中央区千歳城町3番15号アークビル1階 一般建築士事務所 熊本県知事登録 第385号 代表取締役 八木 嘉浩 管理建築士 藤本 国範 一級建築士 大臣登録 第298678号		PROJECT TITLE 松島道路管理事務所他内部改修工事 (建築)		CHECK 樹木野 崇 一級建築士 大臣登録 第339119号		DATE 2023.03		DRAWING TITLE <管理事務所棟> 既存/改修後 平面図		SCALE A1>1:100 A3>1:200		NO. A10						



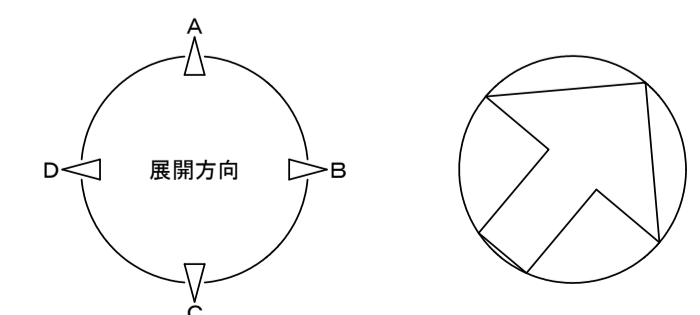
既存 矩計図 SCALE 1:30

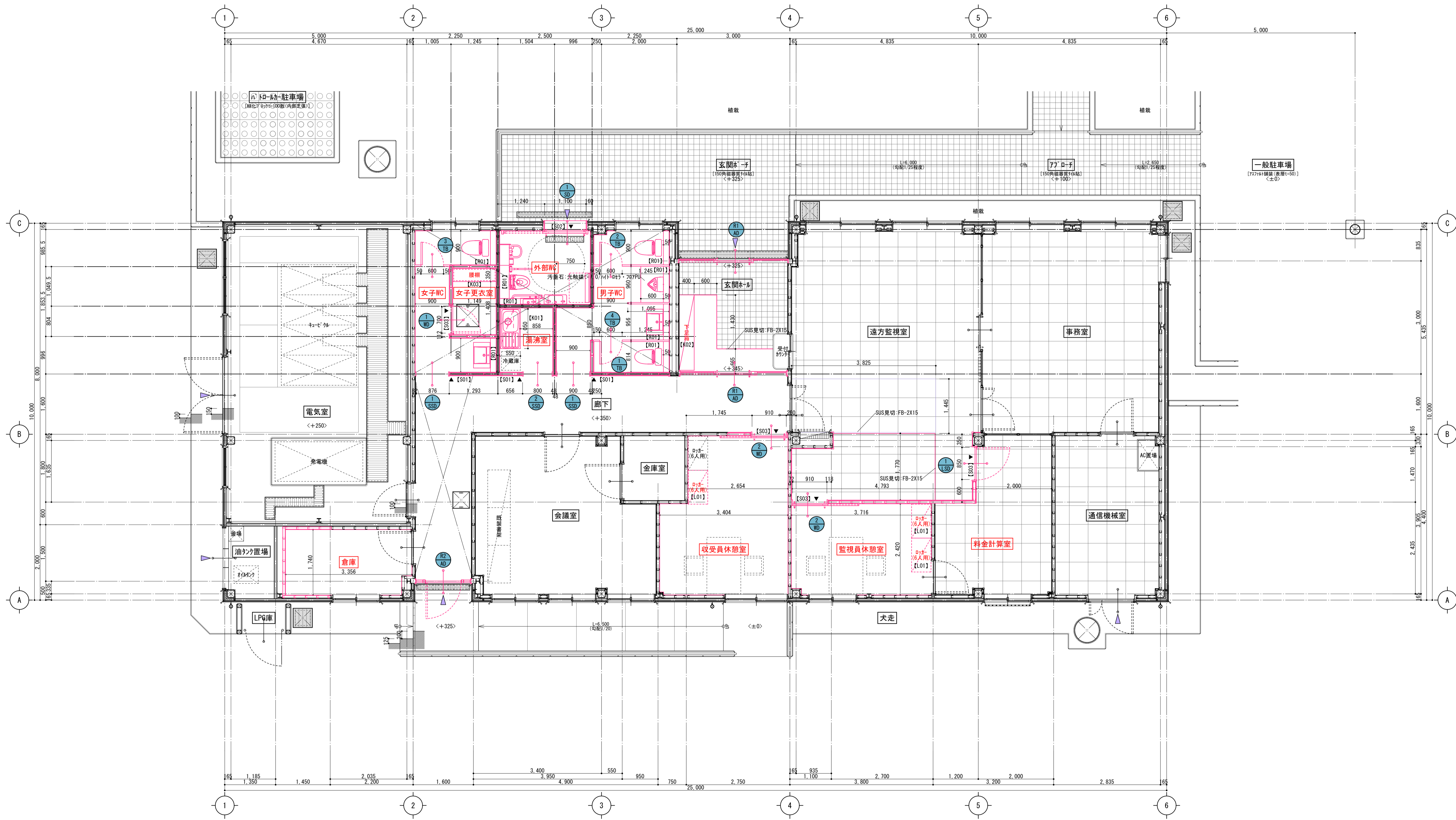
改修後 矩計図 SCALE 1:30



既存 平面詳細図 SCALE 1:50

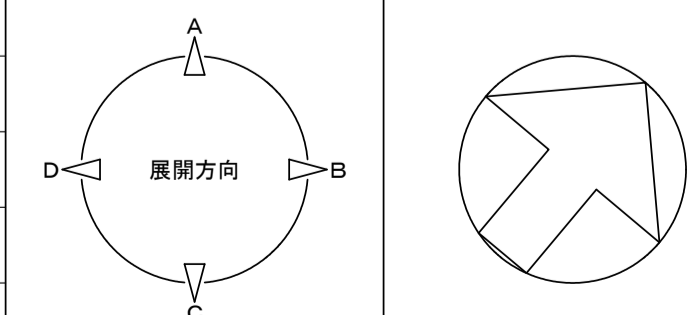
- 凡例
- 建築物への出入口 位置を示す
 - 基準高に対する床高を示す
 - 地下部分を示す
 - 壁、撤去を示す
 - 床、仕上撤去を示す
 - 床、仕上+下地撤去を示す



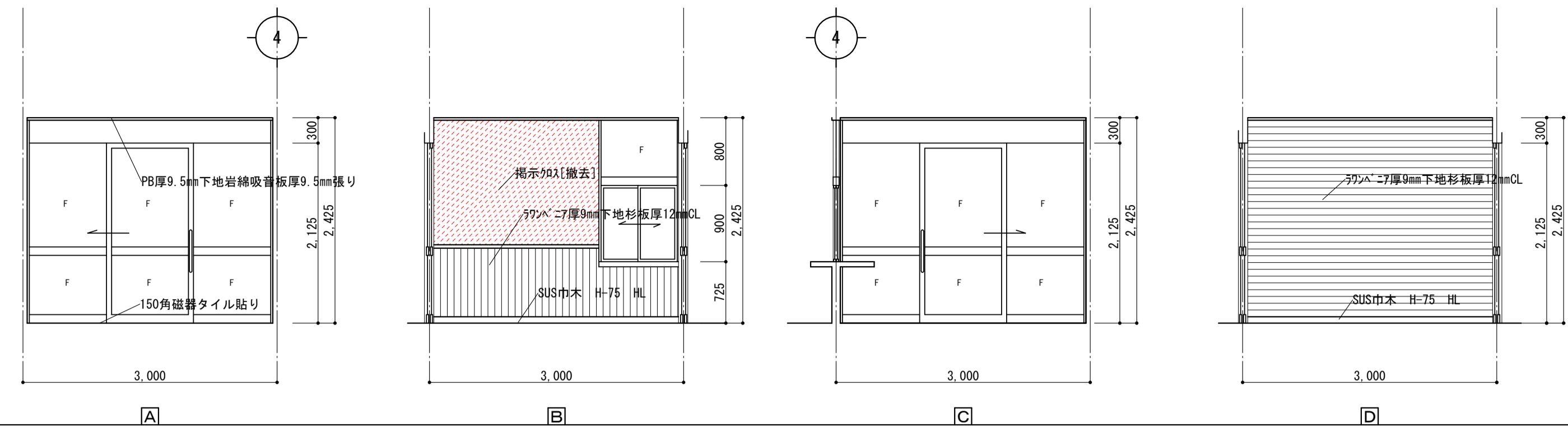


改修案 平面詳細図 SCALE 1:50

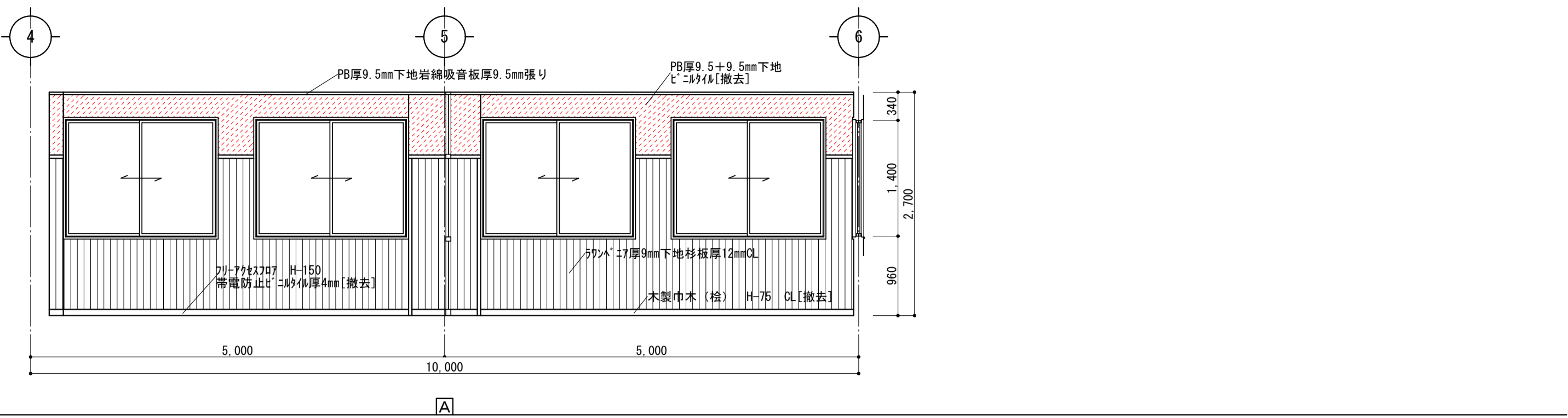
凡例		建物への出入口 位置を示す	PROJECT TITLE	CHECK	DATE	DRAWING TITLE	SCALE	NO.
	<±***>	基準GLに対する床高 を示す						
		地下部分を示す						



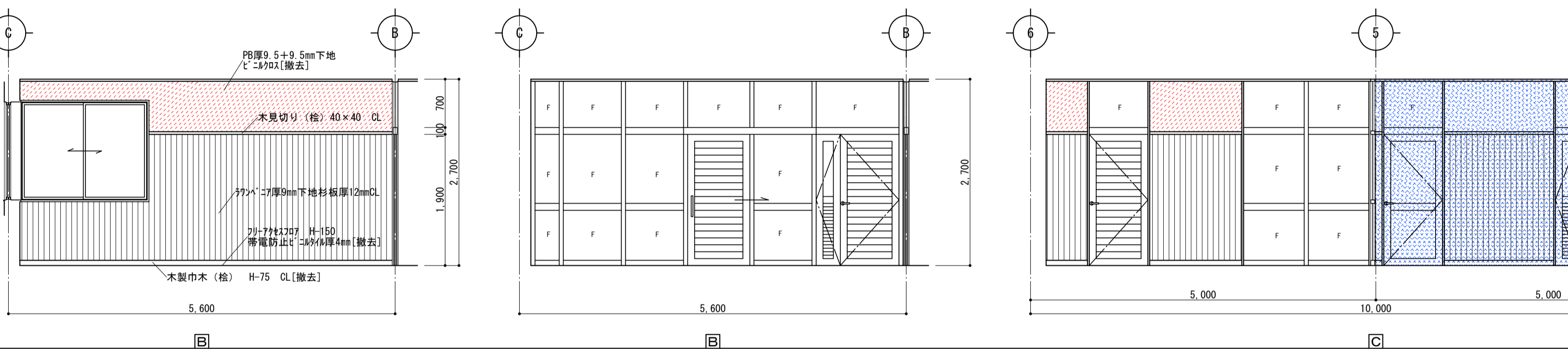
玄関ホール改修前



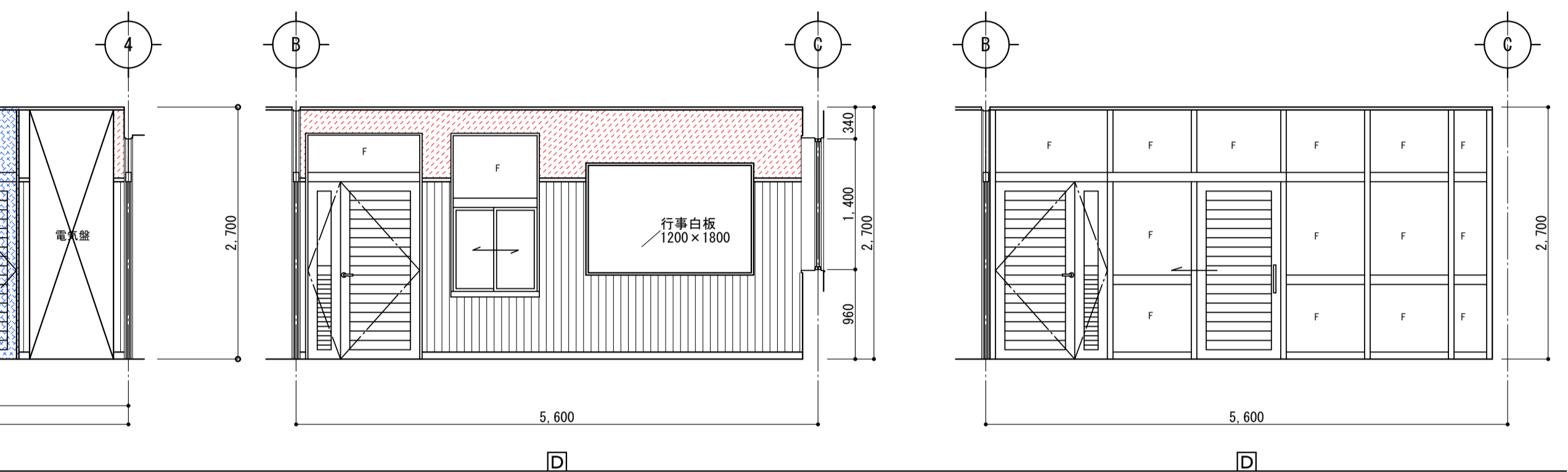
進行監視室・事務室改修前



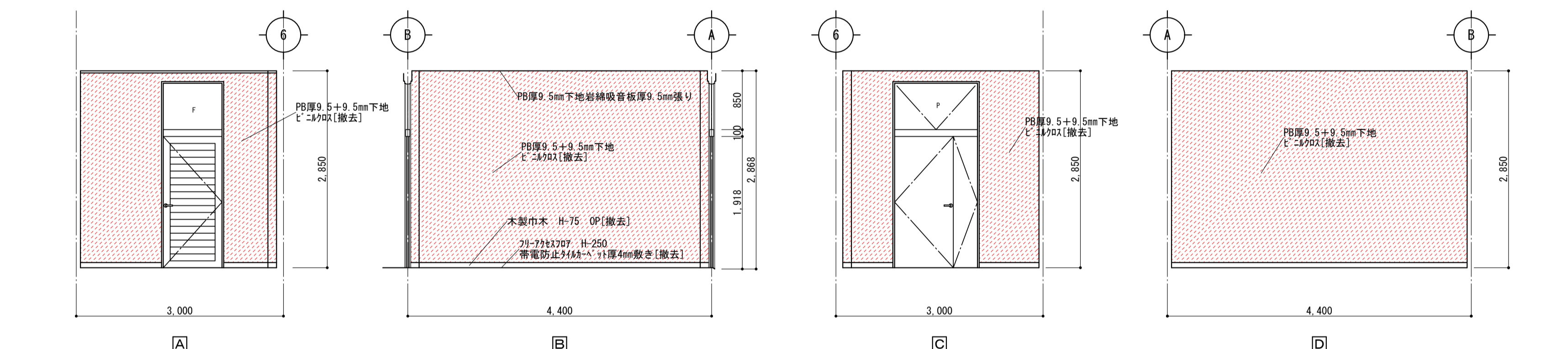
通信機械室改修前



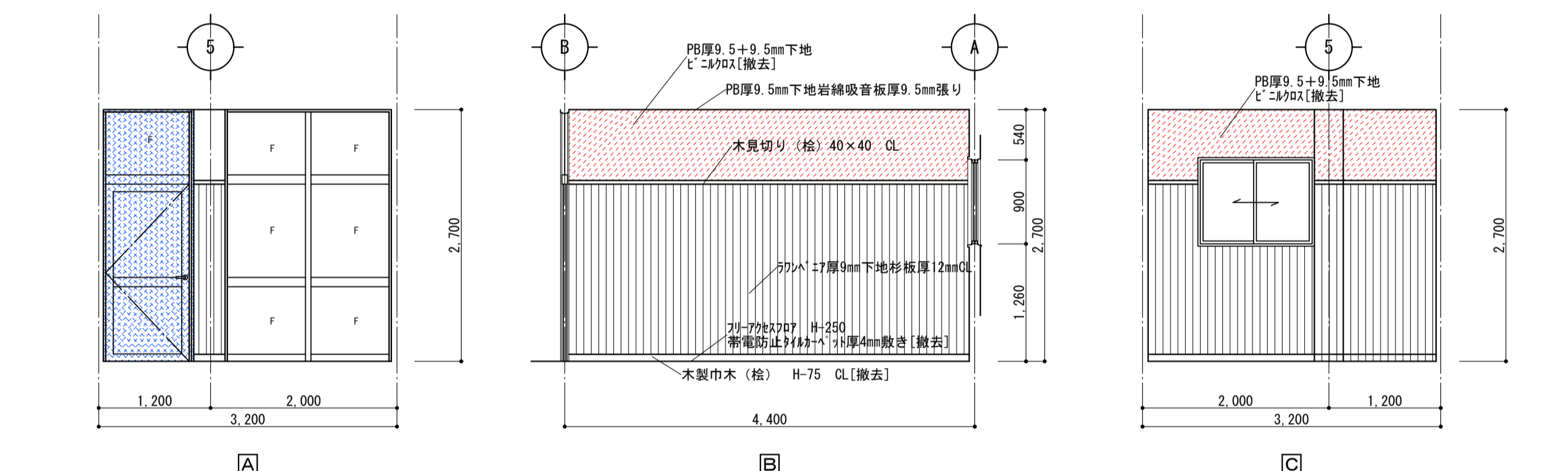
料金計算室改修前



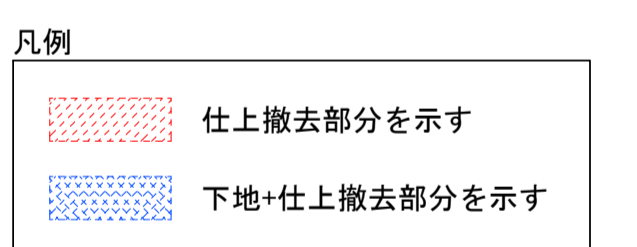
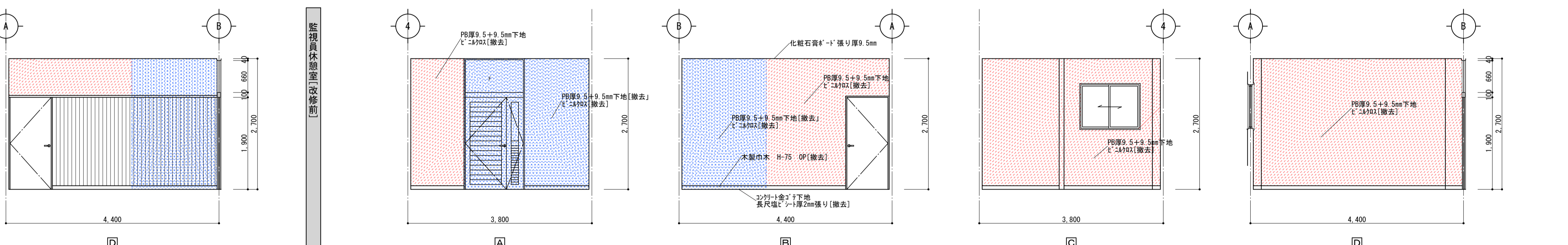
監視員休憩室改修前



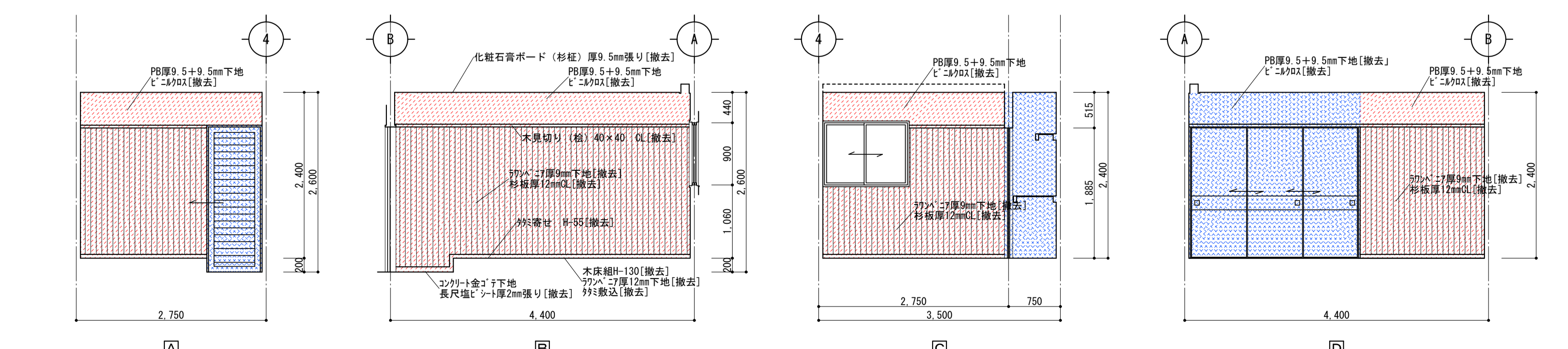
金庫室改修前



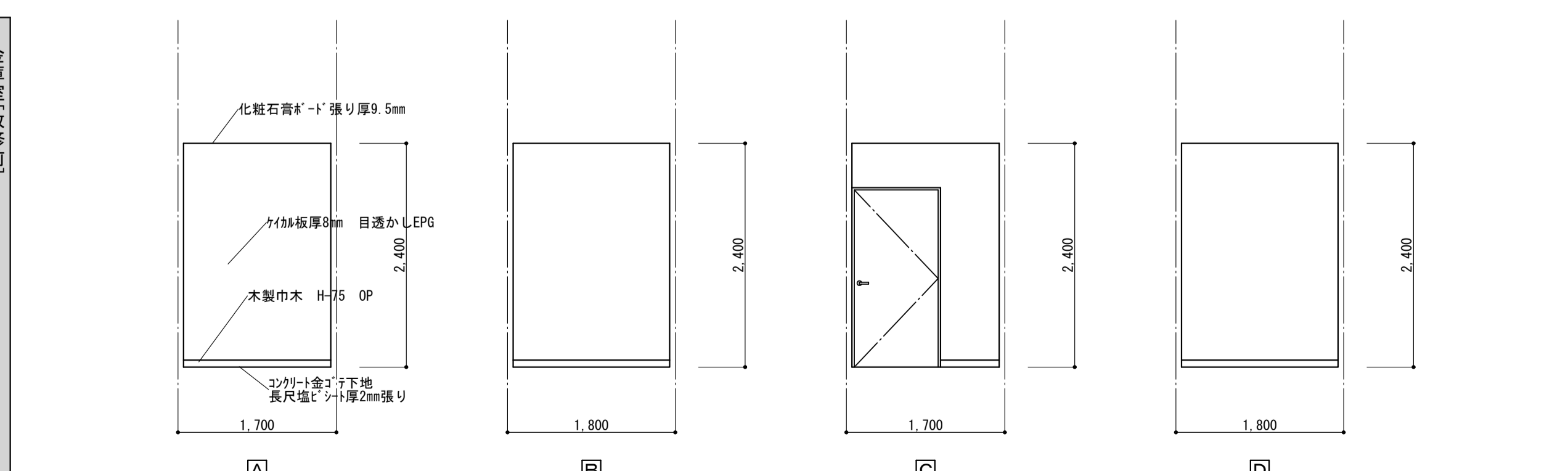
監視員休憩室改修前



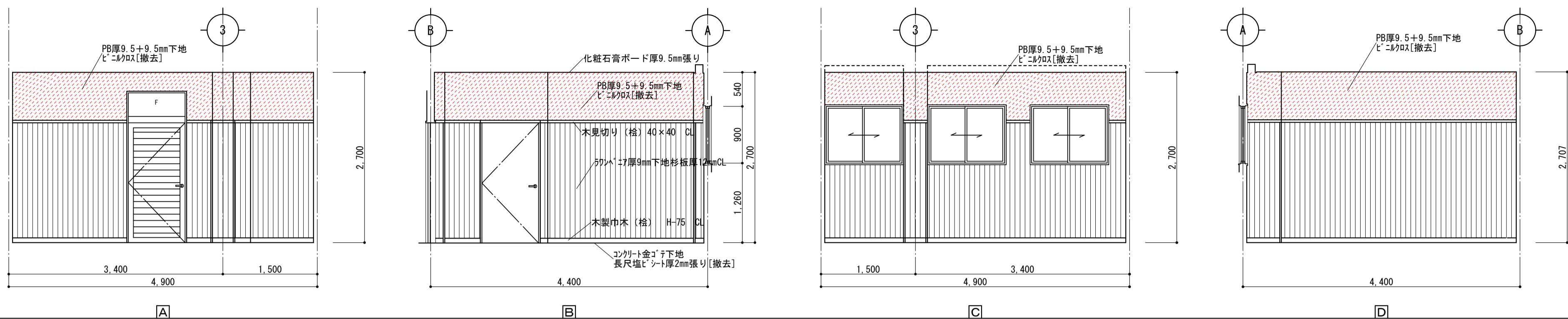
監視員休憩室改修前



金庫室改修前

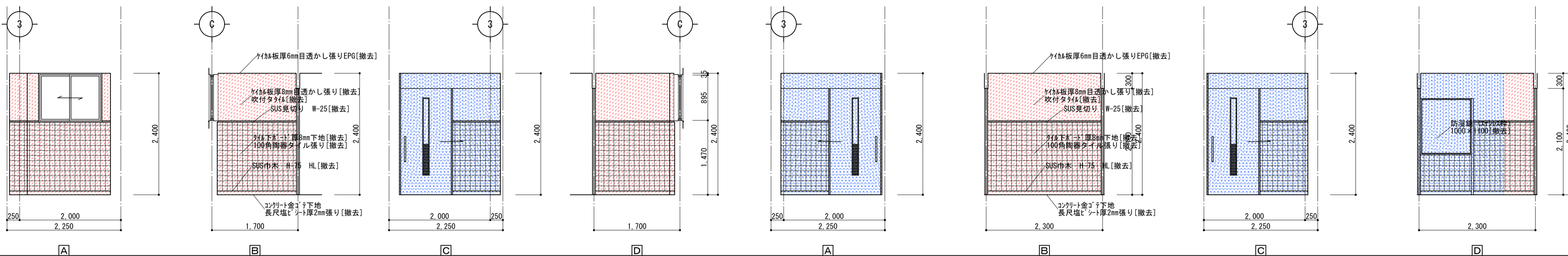


会議室「改修前」

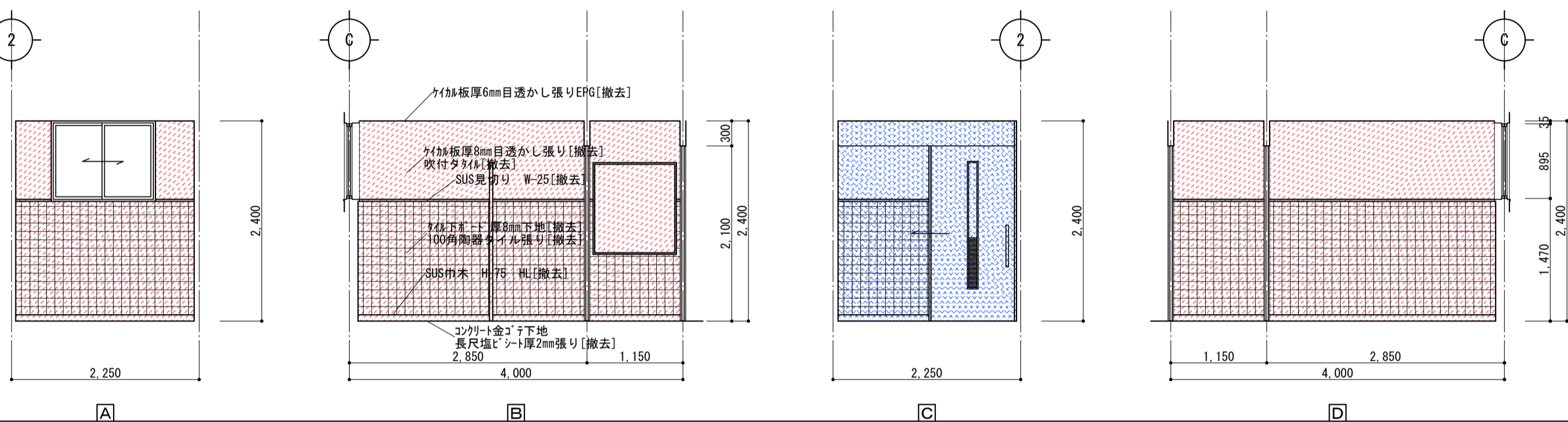


凡例
 仕上撤去部分を示す
 下地+仕上撤去部分を示す

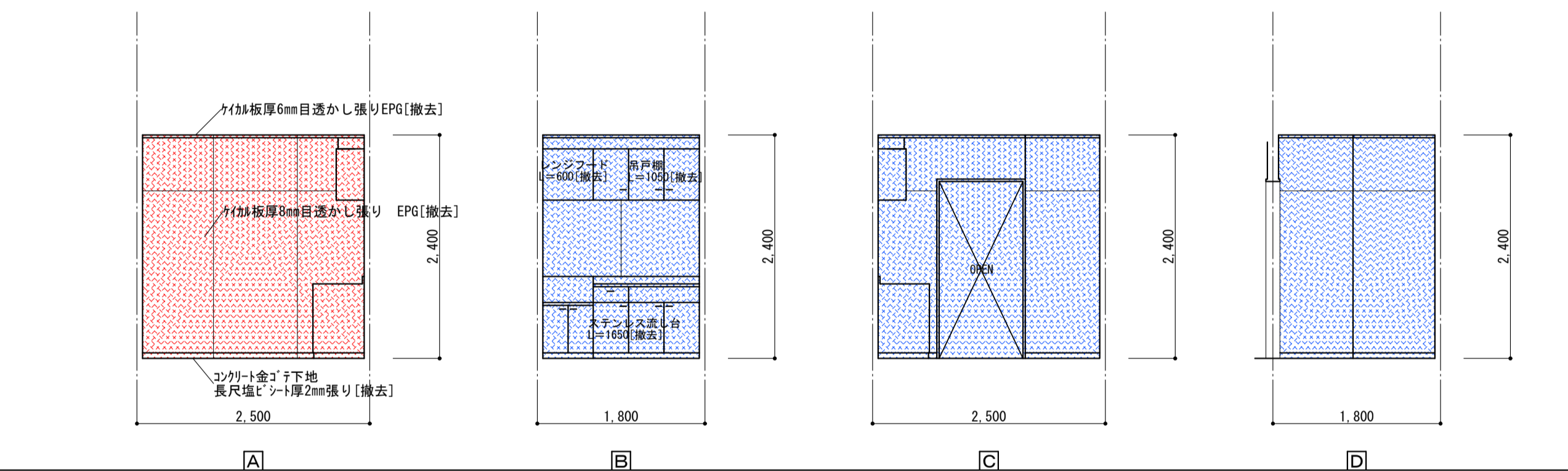
男子便所「改修前」



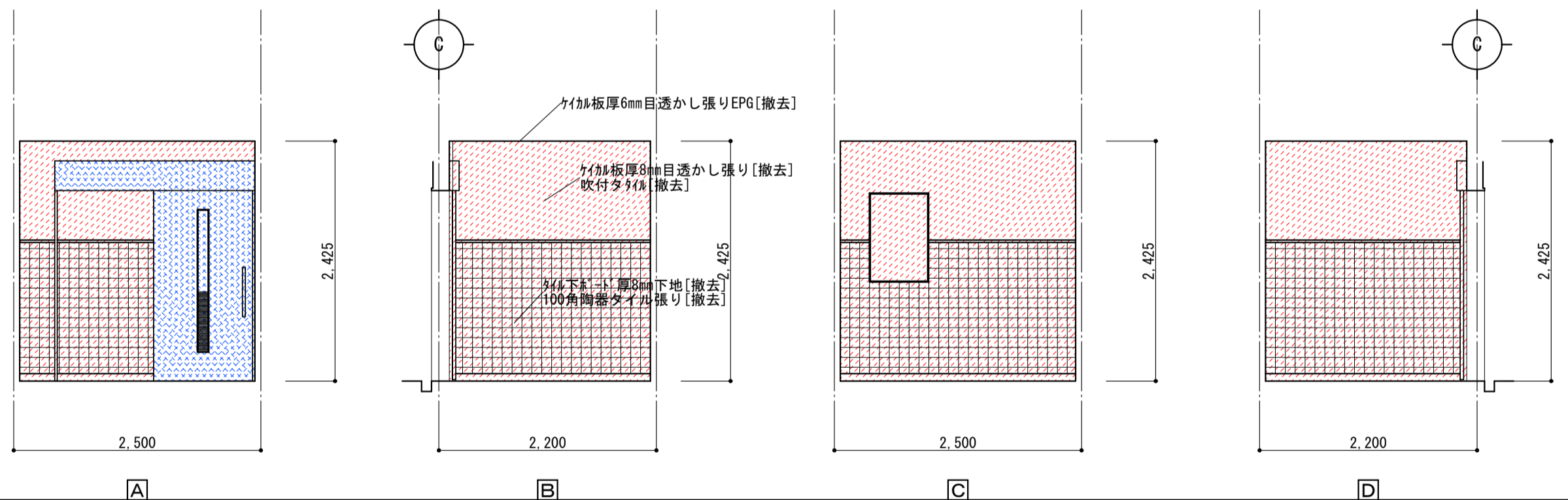
女子便所「改修前」



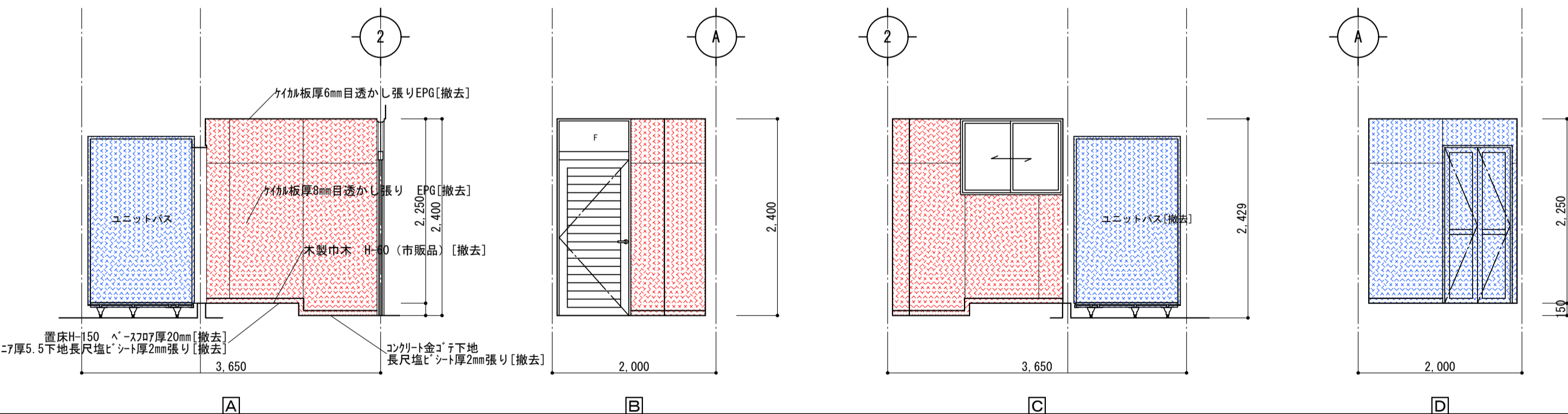
湯沸室「改修前」



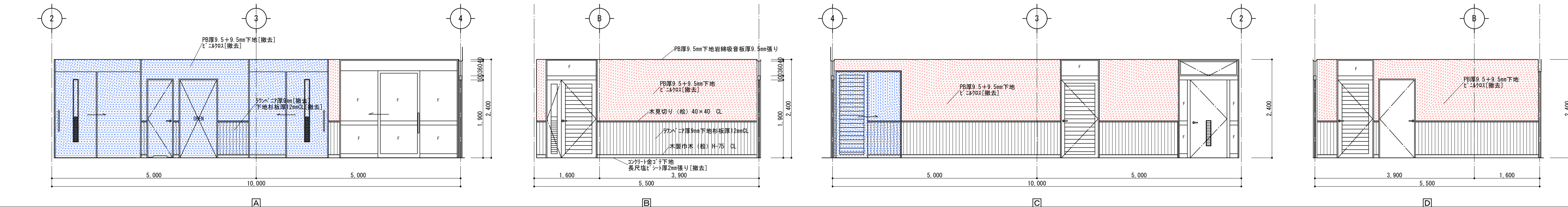
外部便所「改修前」



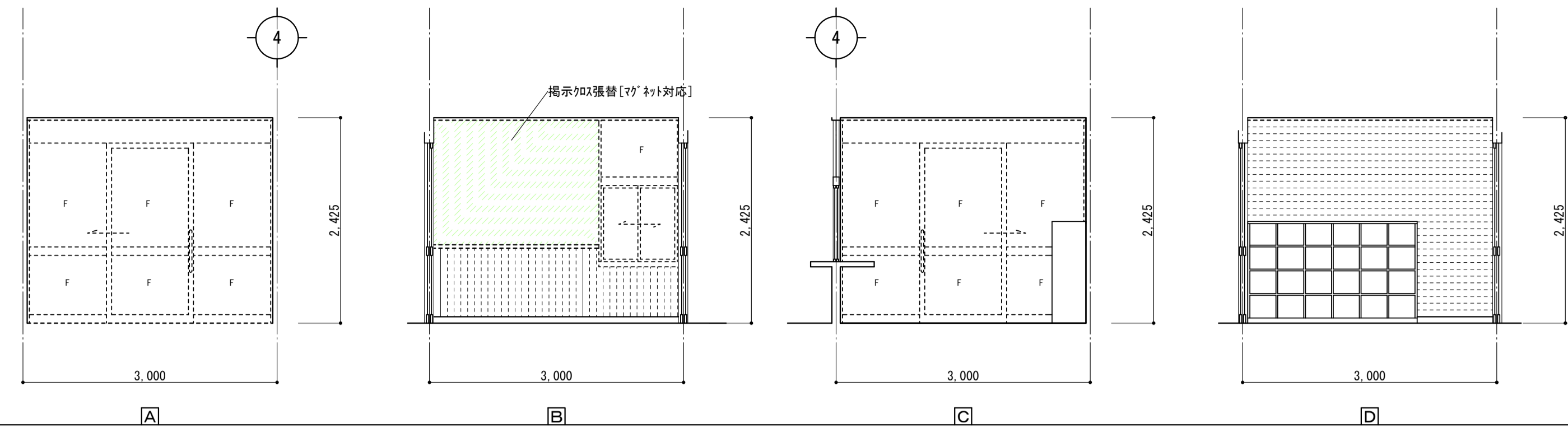
脱衣室「改修前」



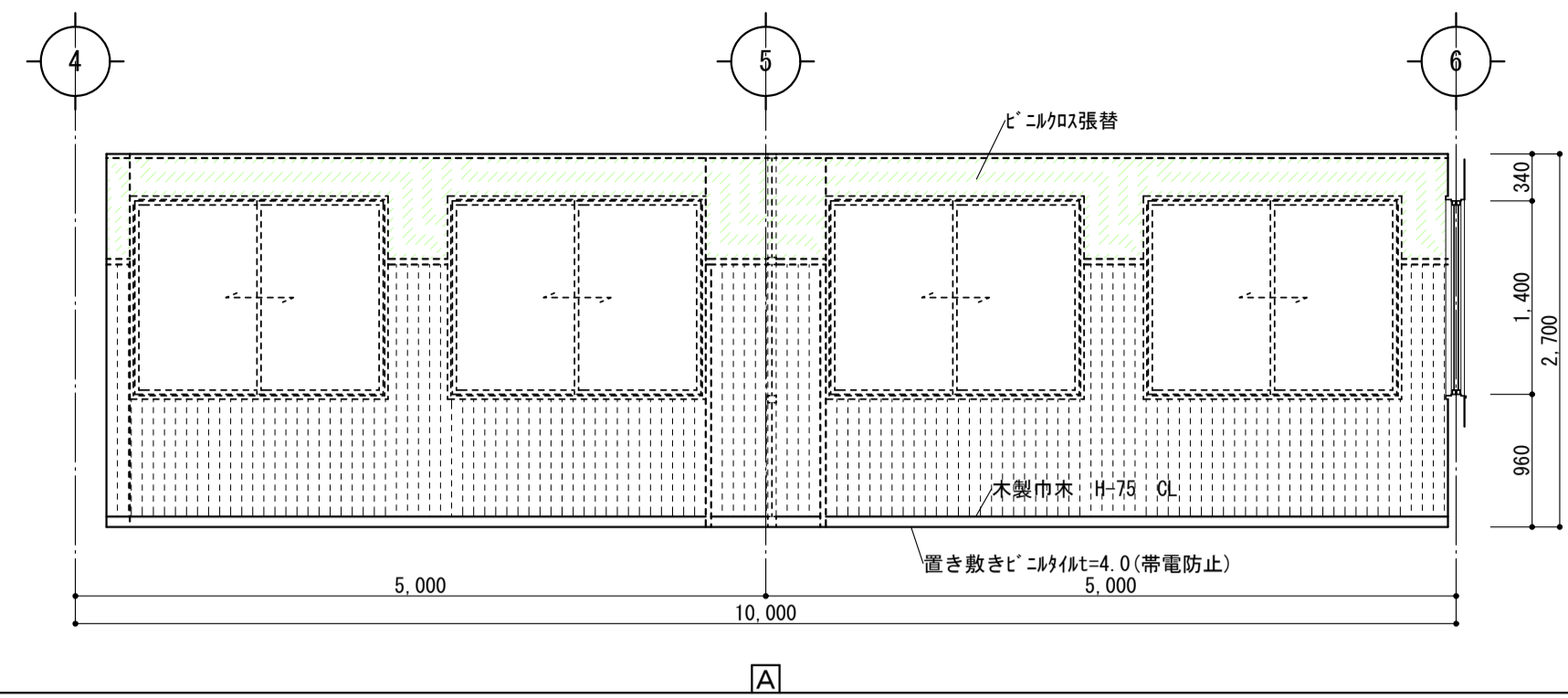
廊下「改修前」



玄関「改修後」



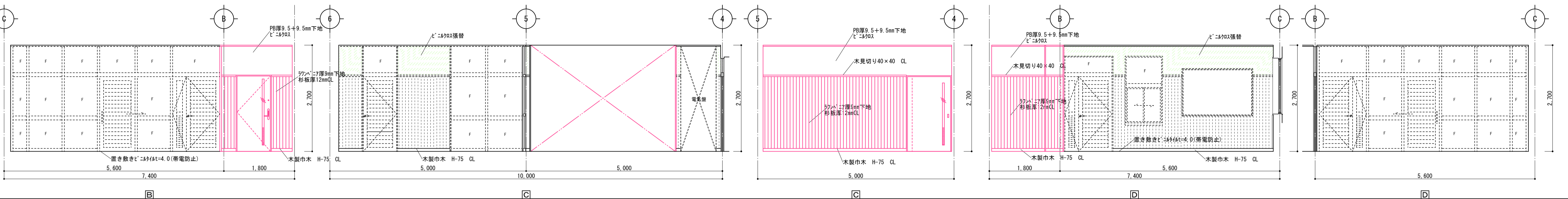
進出監視室「改修後」



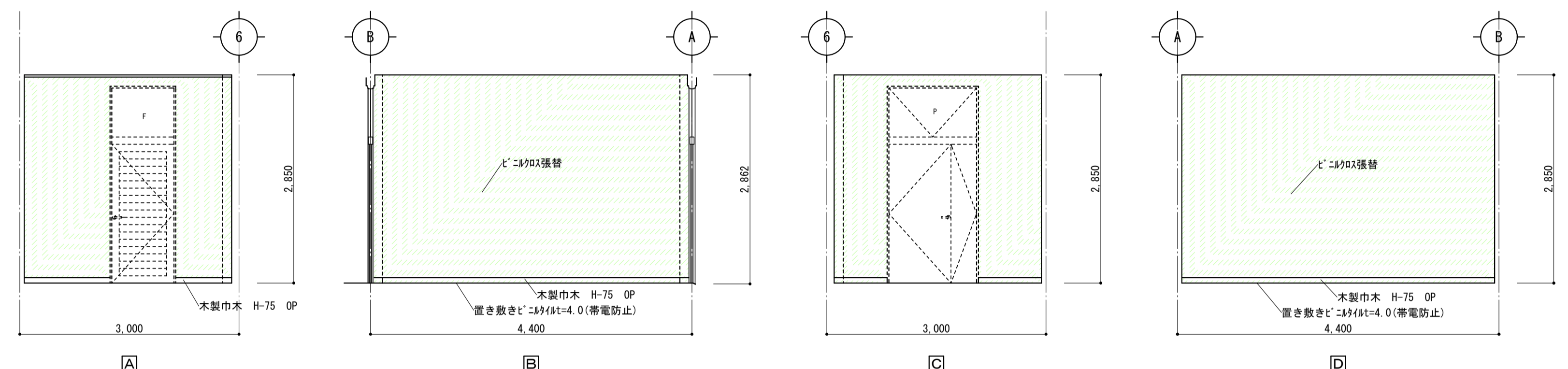
凡例

仕上改修部分を示す

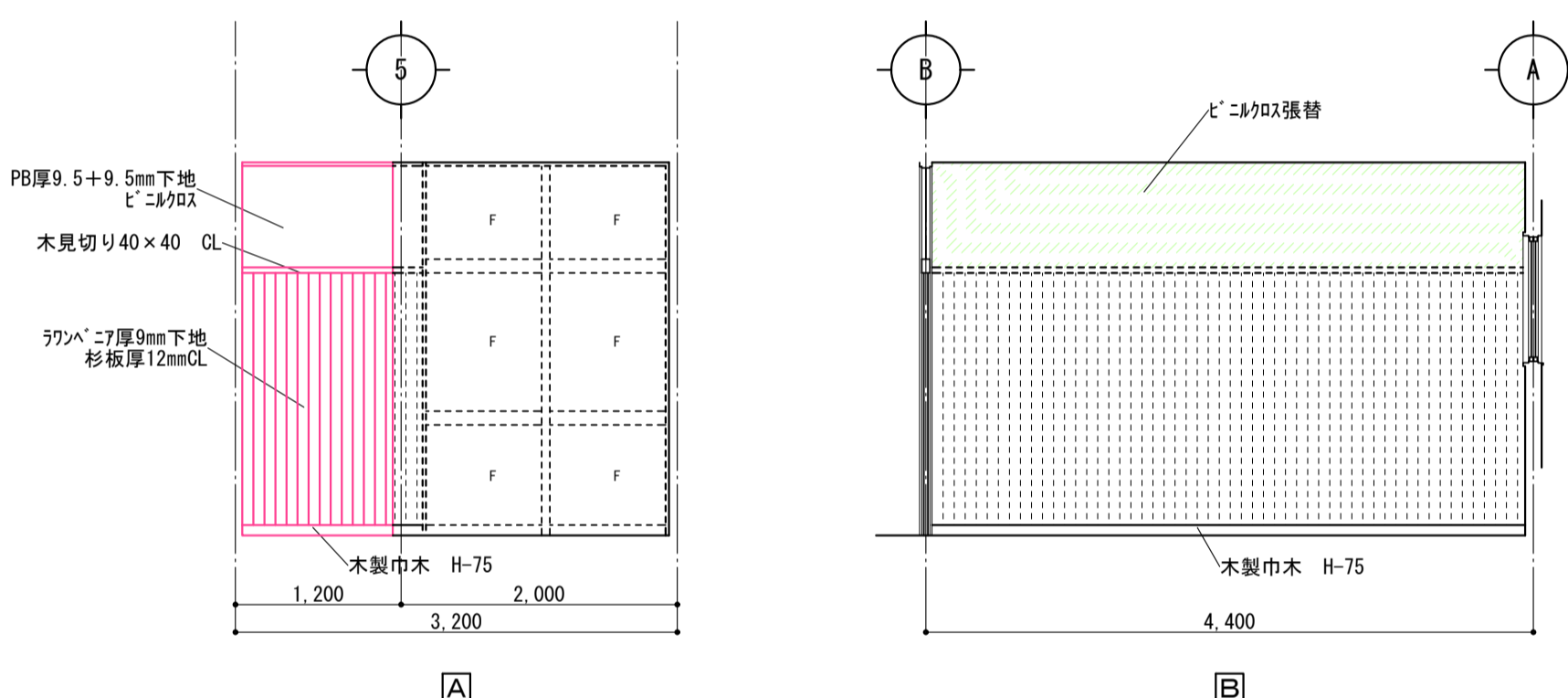
通信機械室「改修後」



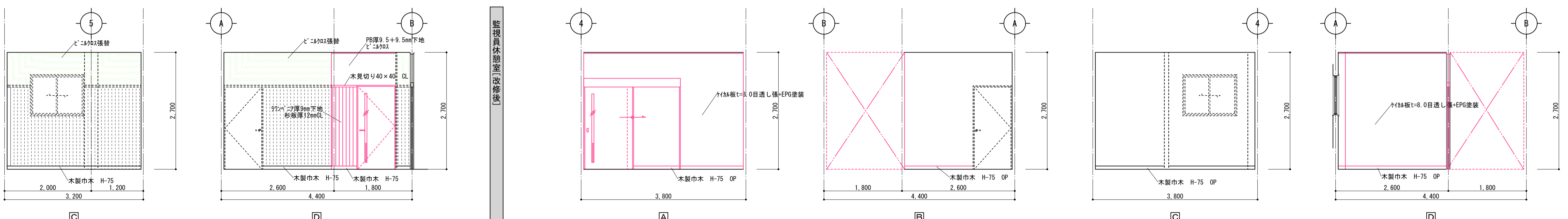
通信機械室「改修後」



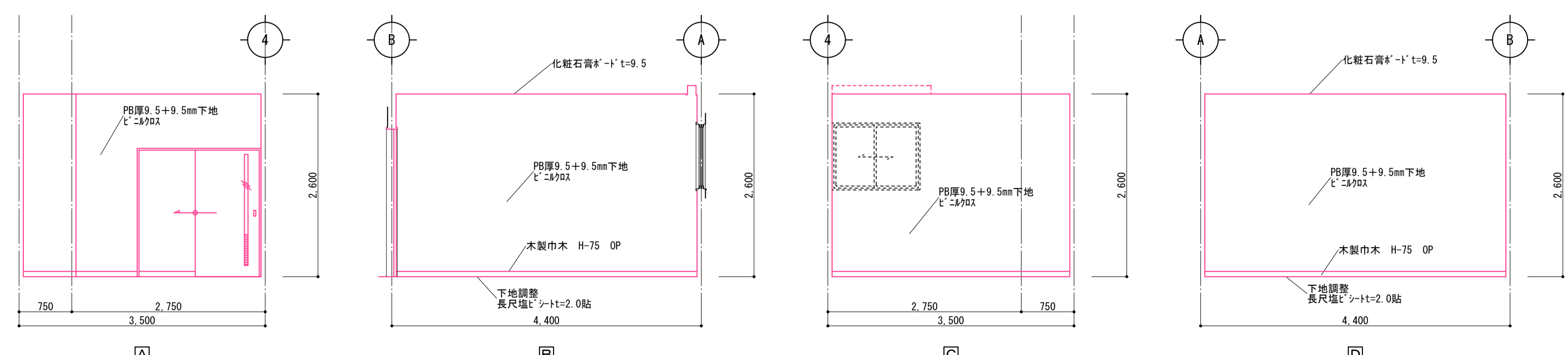
料金計算室「改修後」



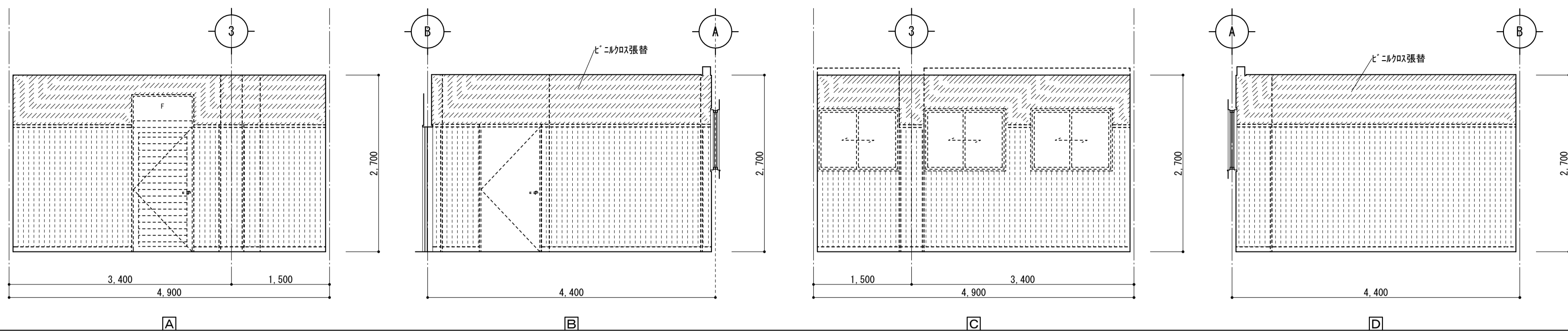
監視員休憩室「改修後」



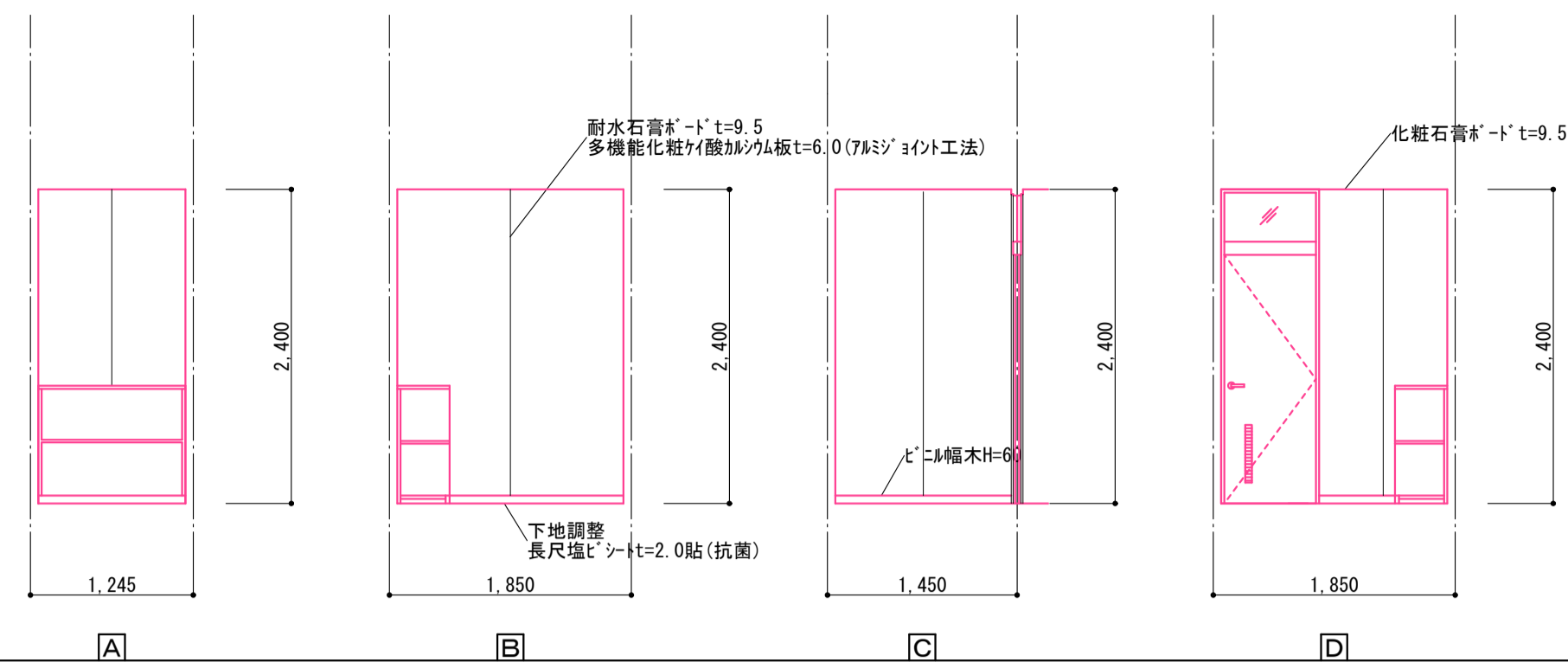
収受員休憩室「改修後」



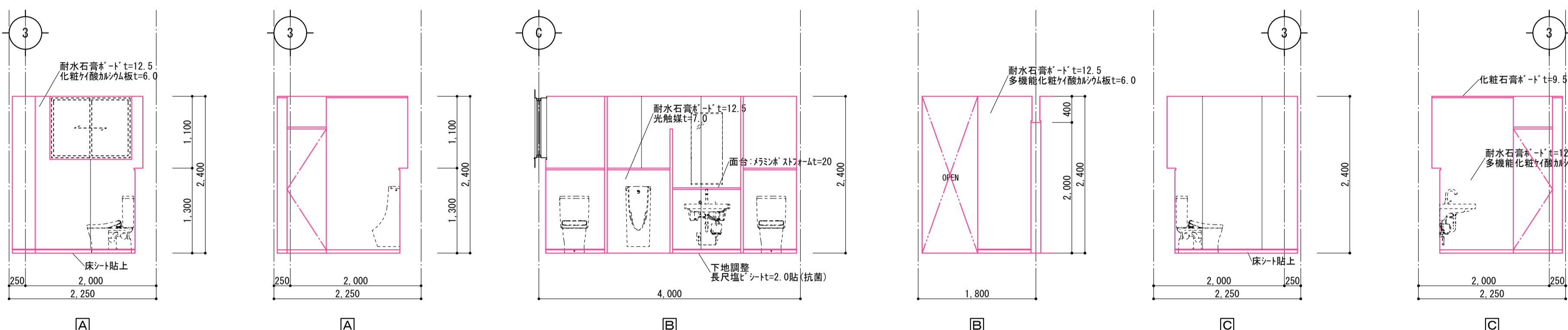
会議室「改修後」



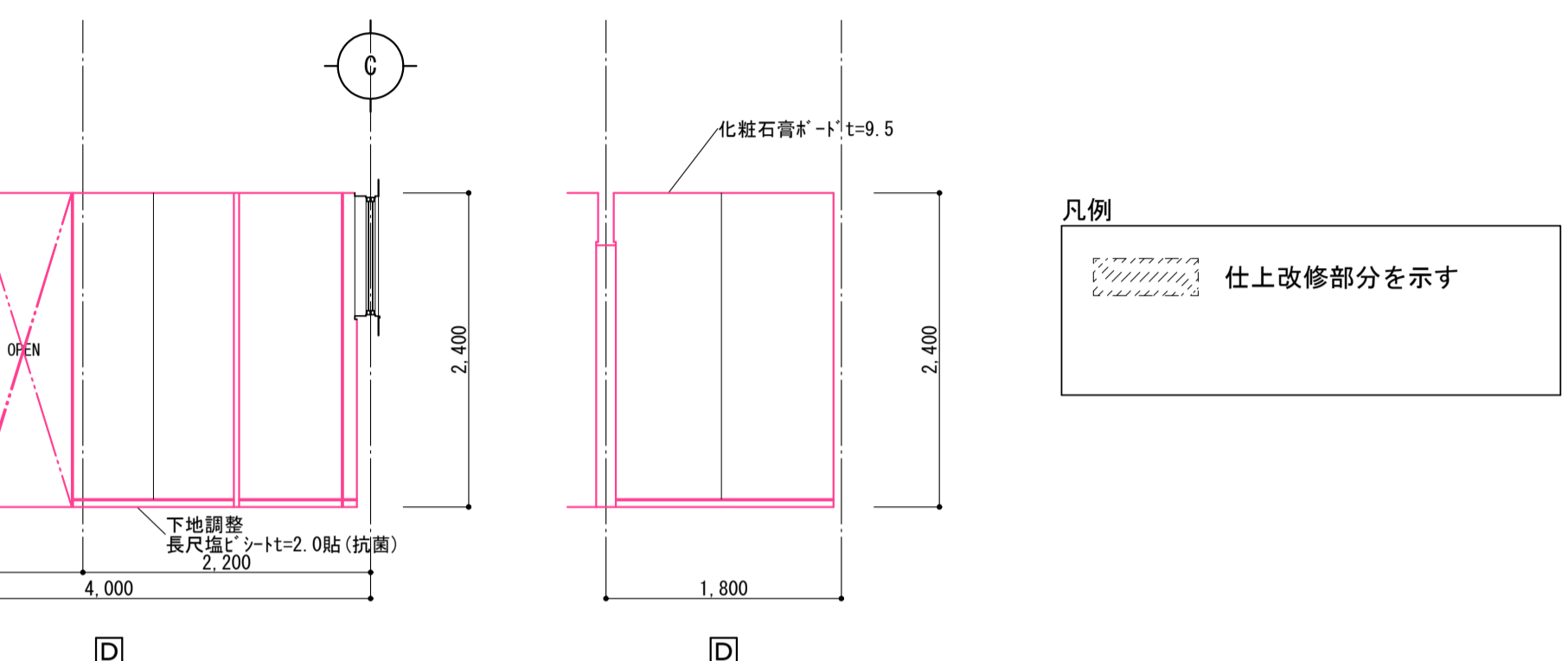
女子更衣室「改修後」



男子便所「改修後」

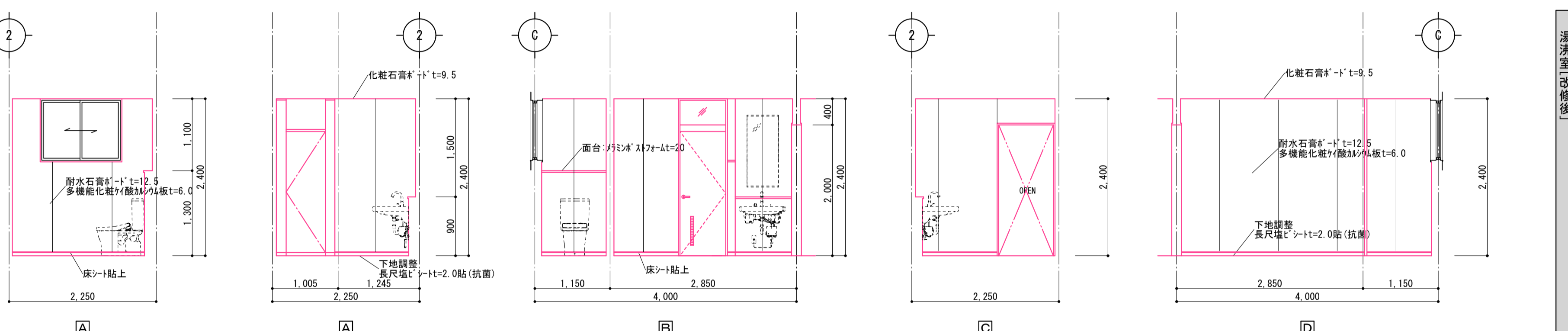


男子更衣室「改修後」

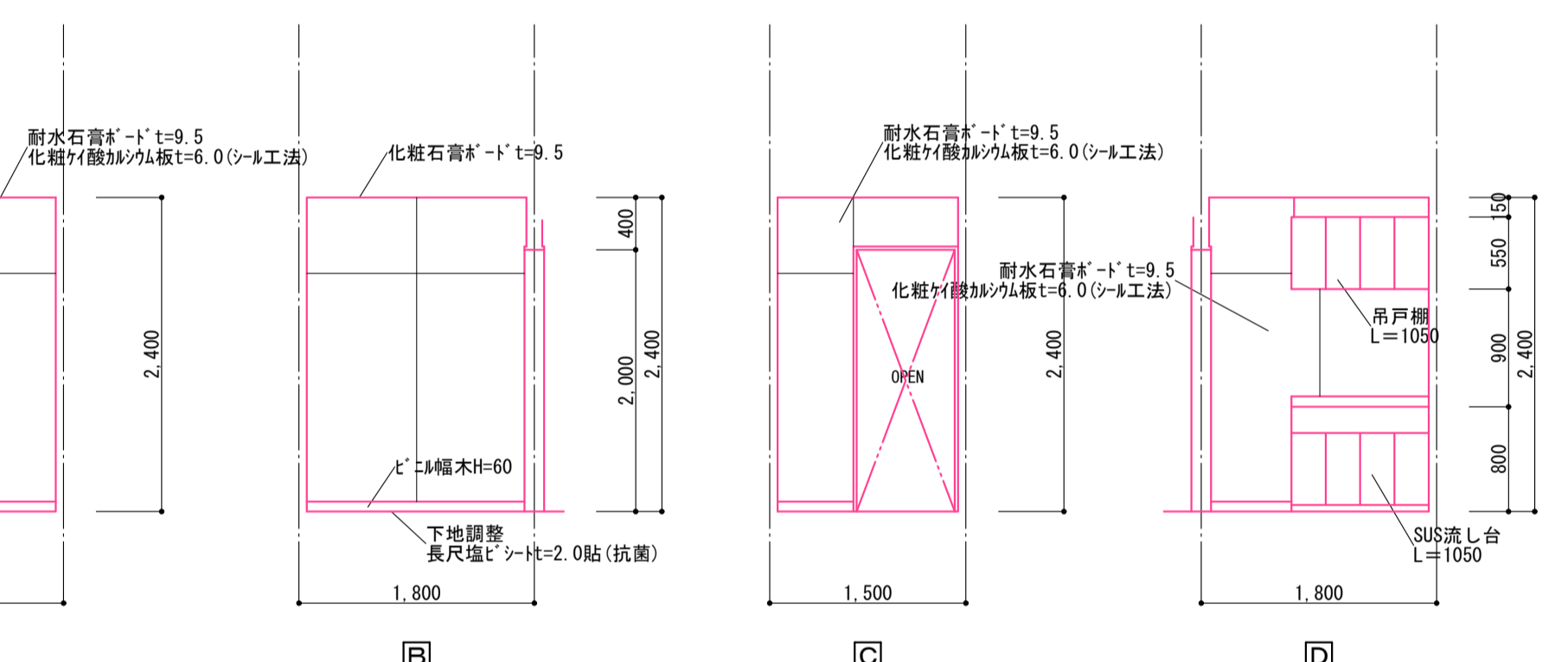


凡例
仕上改修部分を示す

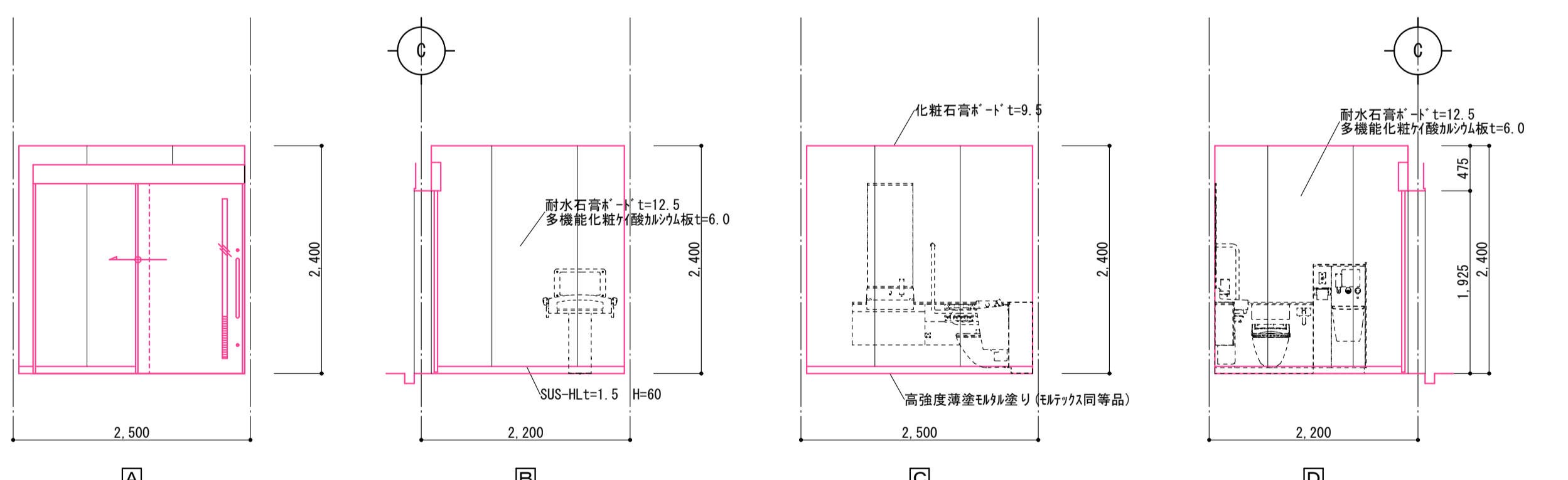
女子便所「改修後」



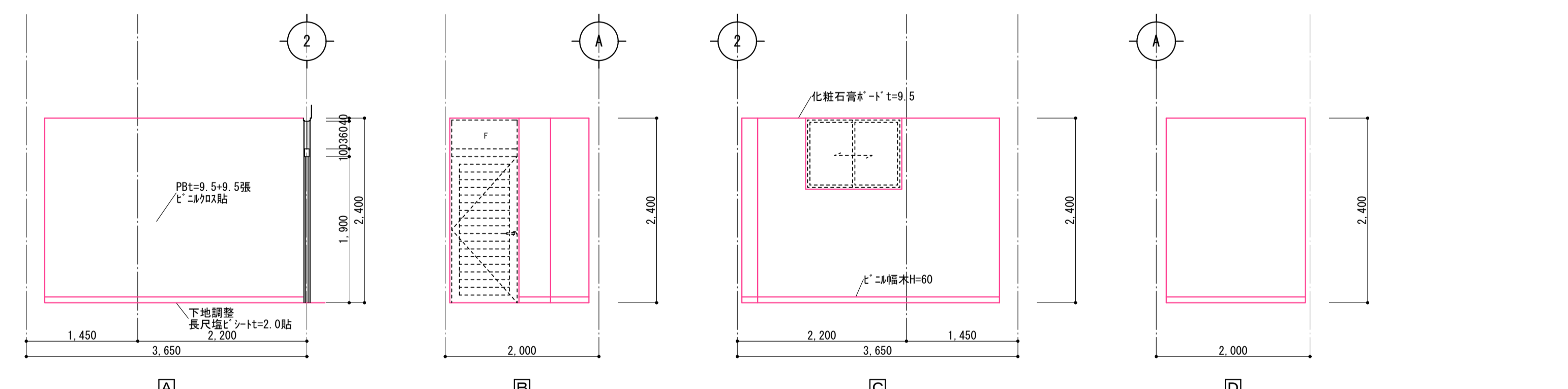
湯沸室「改修後」



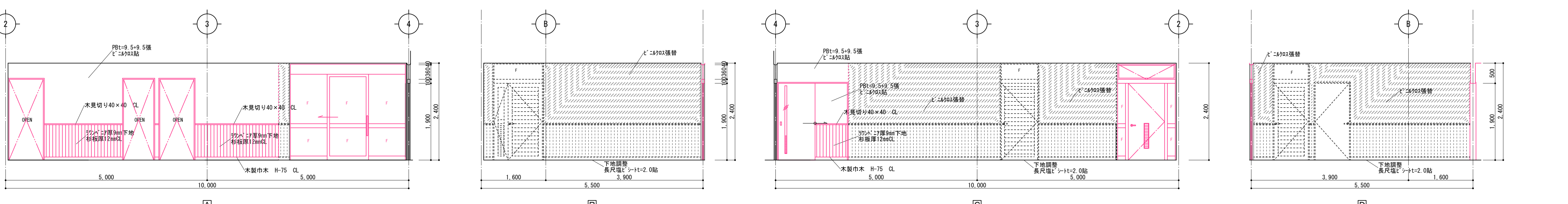
外部便所「改修後」



倉庫「改修後」



廊下「改修後」



建具表 SCALE 1:50					
型式	T1	T1	T1	T1	T1
場所	SD	AD	SP	TR	SSD
	SF-4製片開きド7 金庫室	半自動片引750Vド7 外部便所	引込式SF-4V-テンション 男子便所 女子便所	トイレ 男子便所 女子便所	SF4A枠 漏湯室
	[解体]	[解体]	[解体]	[解体]	[解体]
姿図					
個数	1	1	4	2	1
仕上	OP塗り	電解二次塗色 (SF4A)	フミン化珪合板フッ素	フミン化珪合板フッ素	SF4AHL
金物	レール付引手、引手付引手、錠、ドアストッパー、SF4A用丁番、その他標準一式	SF4A用引手、引手付引手(非常時開閉付)、レール、レール付引手、半自動装置、その他標準一式	SF4A用引手、引手付引手(非常時開閉付)、レール、レール付引手、半自動装置、その他標準一式	SF4A用引手、その他標準一式	-
硝子	-	学校用強化ガラス (型) 4mm	学校用強化ガラス (型) 4mm	-	-
備考	枠見込: 100mm	枠見込: 100mm 引付付	枠見込: 132mm 引付付	見込: 50mm	見込: 122mm

建具表 SCALE 1:50					
型式	T1	T2	T3	T4	T1
場所	WD	WD	WD	WD	F
	SF-4製枠付格子開き木製ド7 事務倉庫	SF-4製枠付片開き木製ド7 料金計算室	SF-4製枠付片開き木製ド7 掃除用具	木製枠付片引き木製ド7 収受員休憩室	3枚引きガラス戸 収受員休憩室
	[解体]	[解体]	[解体]	[解体]	[解体]
姿図					
個数	1	1	1	1	1
仕上	枠板厚6mm張り(上小)、フッ素QL 枠: SF-4製OP塗り	枠板厚6mm張り(上小)、フッ素QL 枠: SF-4製OP塗り	フミン化珪合板フッ素 枠: SF-4製OP塗り	枠板厚6mm張り(上小)、フッ素QL 枠: 木製OP塗り	新島の子フスマ紙
金物	レール付引手、引手付引手、錠、ドアストッパー、引手、その他標準一式	引手、その他標準一式	引手、その他標準一式	引手、SF4A用丁番、その他標準一式	引手、その他標準一式
硝子	学校用強化ガラス(透明) 4mm、F部: 網入り型ガラス6.8mm	F部: 網入り型ガラス6.8mm	-	-	-
備考	枠見込: 160mm、ドア見込み: 40mm、引付付	枠見込: 120mm、ドア見込み: 40mm	枠見込: 133mm、ドア見込み: 36mm	枠見込: 133mm、ドア見込み: 36mm	ドア見込み: 18mm

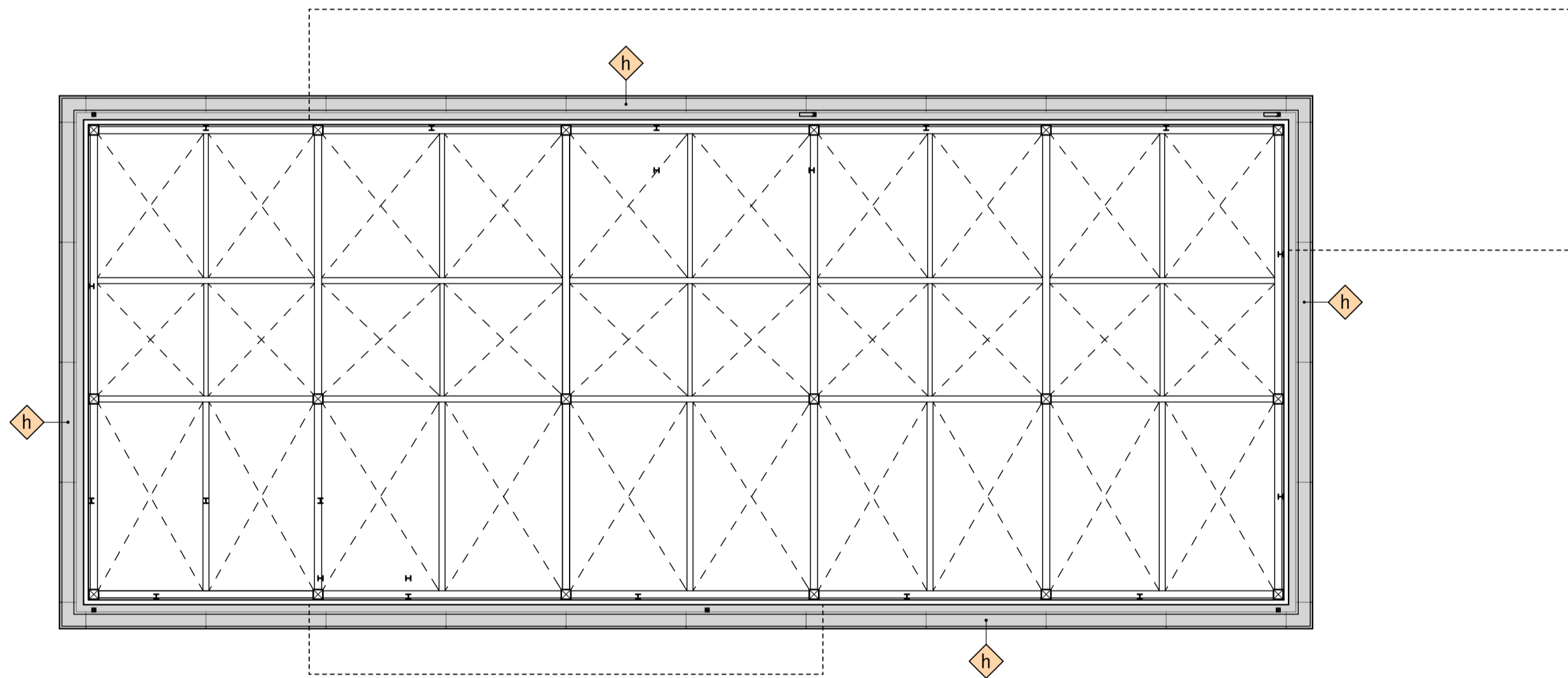
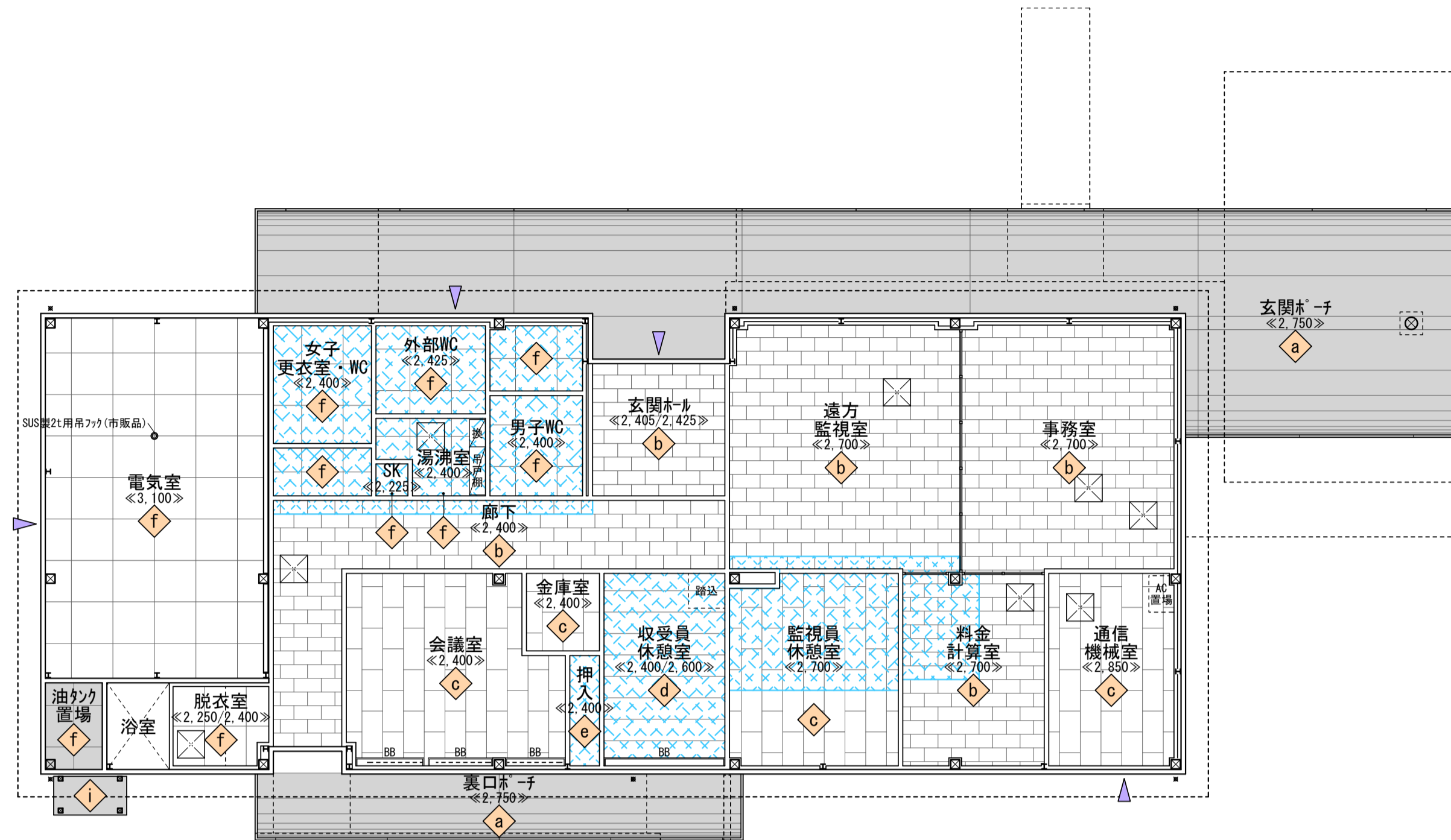
型式					
場所					
姿図					
個数					
仕上					
金物					
硝子					
備考					

建具表 SCALE 1:50				
型式	1 半自動片引782レハ-D7	1 L50 軽量782レハ片開D7	1 SSD 782レハ三方枠 男子便所・女子便所	2 SSD 782レハ三方枠 湯沸室
場所	外部便所	料金計算室	男子便所・女子便所	湯沸室
状態	【新設】	【新設】	【新設】	【新設】
断面				
個数	1	1	2	1
仕上	焼付塗装鋼板	滑輪垂鉛めっき鋼板+焼付塗装	SUS P L-1.5曲げ加工 (754寸)	SUS P L-1.5曲げ加工 (754寸)
金物	782レハ天井レール、782レハ付壁面レール、782レハ付エンド金、782レハ付782レハ、782レハ付782レハ、その他標準一式	782レハ天井レール、782レハ付壁面レール、782レハ付エンド金、782レハ付782レハ、782レハ付782レハ、その他標準一式	標準一式	標準一式
硝子	強化型4mm	型4	-	-
備考	厚見込:40mm、芯材:ベニヤ-D7	厚見込:36mm、芯材:ベニヤ-D7 軽なし切戻(ナリ)	枠見込:120mm	枠見込:120mm

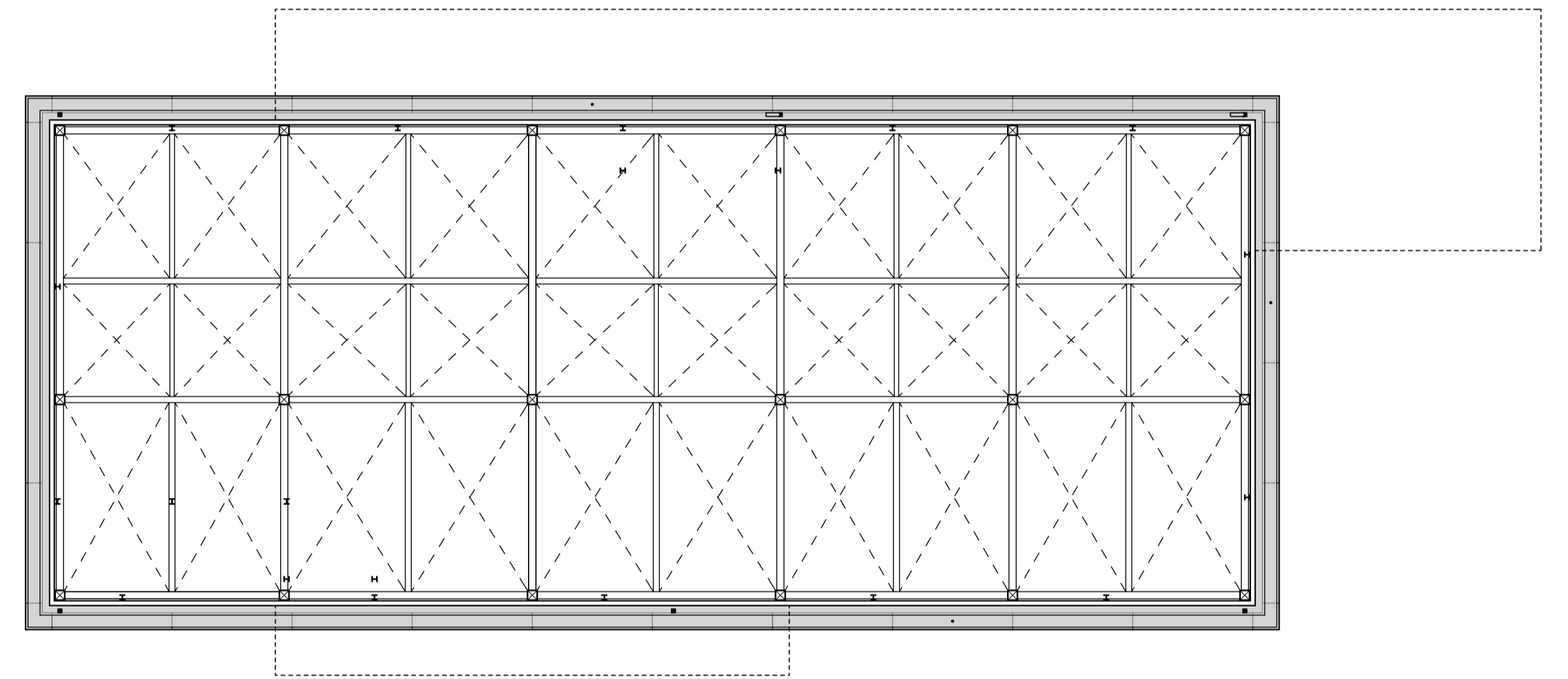
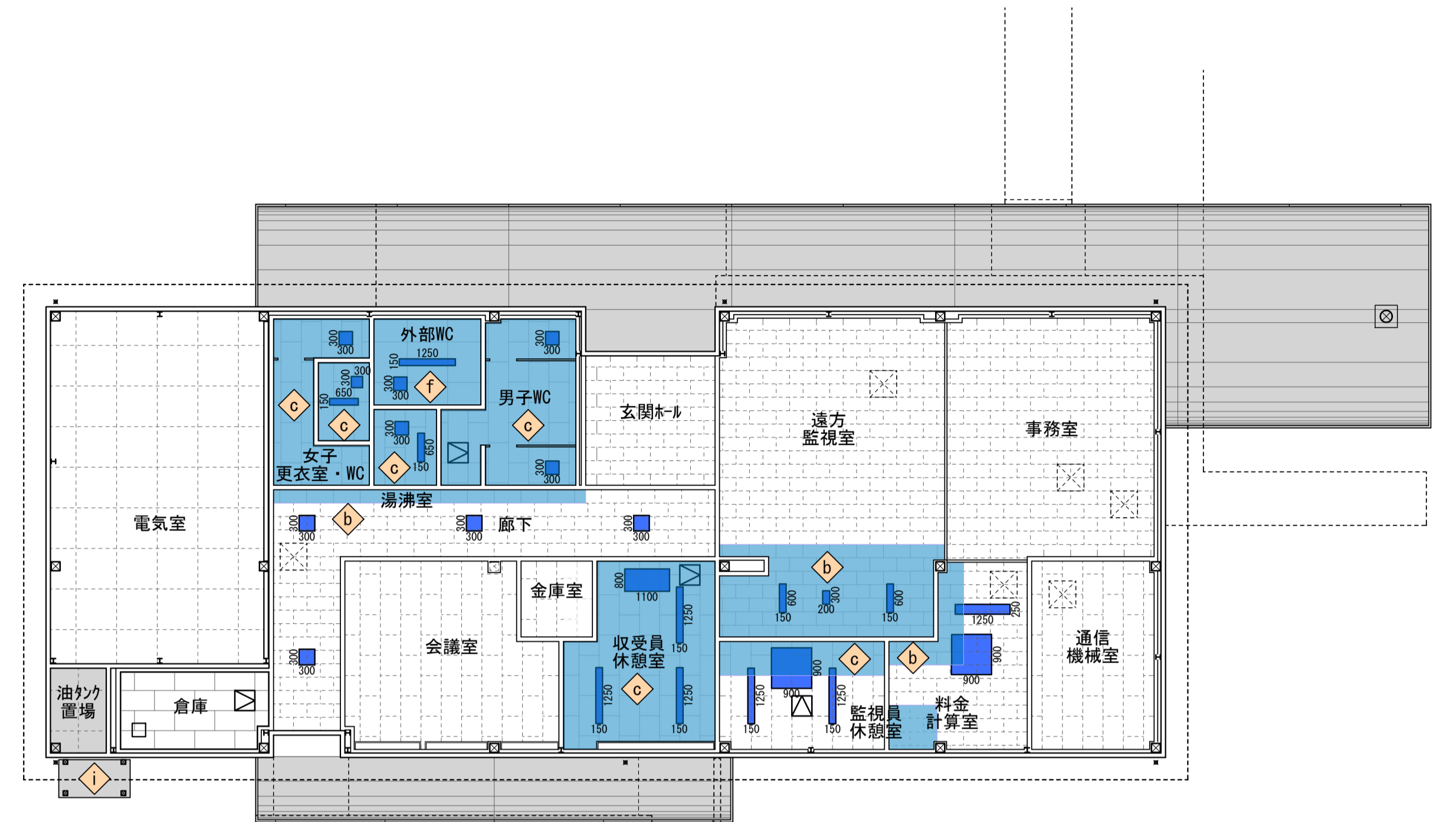
型式	1 トイレブース	2 トイレブース	3 トイレブース	4 トイレブース
場所	男子便所	男子便所	女子便所	男子便所
状態	【新設】	【新設】	【新設】	【新設】
断面				
個数	1	1	1	1
仕上	高圧755樹脂化粧板※754レハ仕様 [AICA755化粧板同等品]	高圧755樹脂化粧板※754レハ仕様 [AICA755化粧板同等品]	高圧755樹脂化粧板※754レハ仕様 [AICA755化粧板同等品]	高圧755樹脂化粧板※754レハ仕様 [AICA755化粧板同等品]
金物	782レハ天井レール、782レハ付壁面レール、782レハ付エンド金、782レハ付782レハ、782レハ付782レハ、その他標準一式	782レハ天井レール、782レハ付壁面レール、782レハ付エンド金、782レハ付782レハ、782レハ付782レハ、その他標準一式	782レハ天井レール、782レハ付壁面レール、782レハ付エンド金、782レハ付782レハ、782レハ付782レハ、その他標準一式	782レハ天井レール、782レハ付壁面レール、782レハ付エンド金、782レハ付782レハ、782レハ付782レハ、その他標準一式
備考	見込:40mm、芯材:ベニヤ-D7	見込:40mm、芯材:ベニヤ-D7	見込:40mm、芯材:ベニヤ-D7	見込:40mm、芯材:ベニヤ-D7

型式	1 782レハ製枠付片引き木製D7	2 本製枠付片引き木製D7
場所	女子更衣室	収容員休憩室、監視員休憩室
状態	【新設】	【新設】
断面		
個数	1	2
仕上	782レハ化粧板782レハ 枠:782レハ製OP塗り	782レハ化粧板782レハ
金物	782レハ天井レール、782レハ付壁面レール、782レハ付エンド金、782レハ付782レハ、782レハ付782レハ、その他標準一式	引手、782レハ扉、その他標準一式
硝子	782レハ部:網入り型6.8mm	強化型4mm
備考	782レハ枠見込:120mm+SOP、D7見込40mm、782レハ付	782レハ枠見込:160mm+SOP、D7見込40mm、782レハ付

型式	R1 半自動片引782レハ-D7	R2 782レハ片開きD7 (掃煙窓付)
場所	玄関ホール	廊下
状態	【修繕】	【修繕】
断面		
個数	2	1
仕上	電解二次発色 (782レハ)	電解二次発色 (782レハ)
金物	782レハ天井レール、782レハ付壁面レール、782レハ付エンド金、782レハ付782レハ、782レハ付782レハ、その他標準一式	782レハ天井レール、782レハ付壁面レール、782レハ付エンド金、782レハ付782レハ、782レハ付782レハ、その他標準一式
硝子	学校用強化ガラス (透明) 4mm	F部:網入り型6.8mm、P部:782レハ3mm厚焼付
備考	枠見込:100mm、巻掛厚2mm	枠見込:70mm

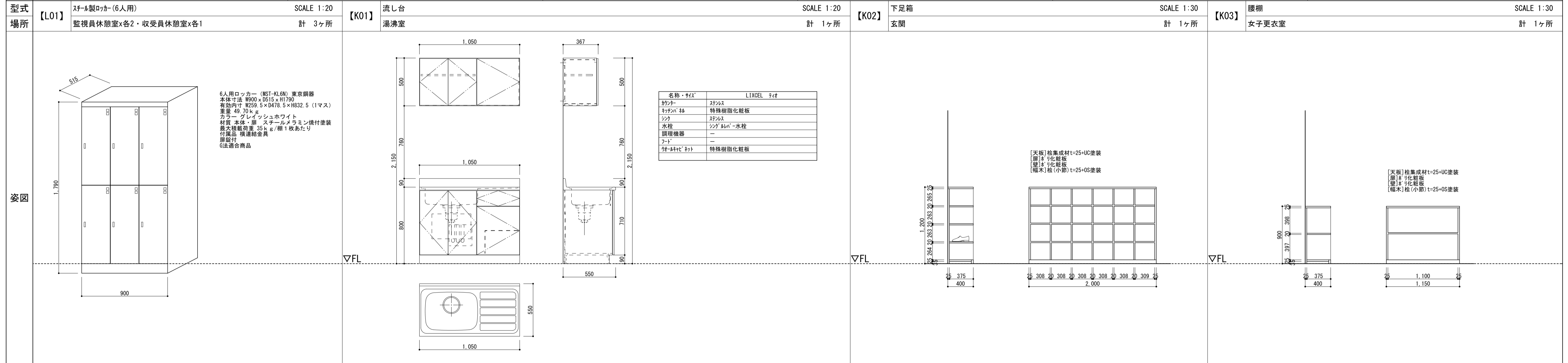
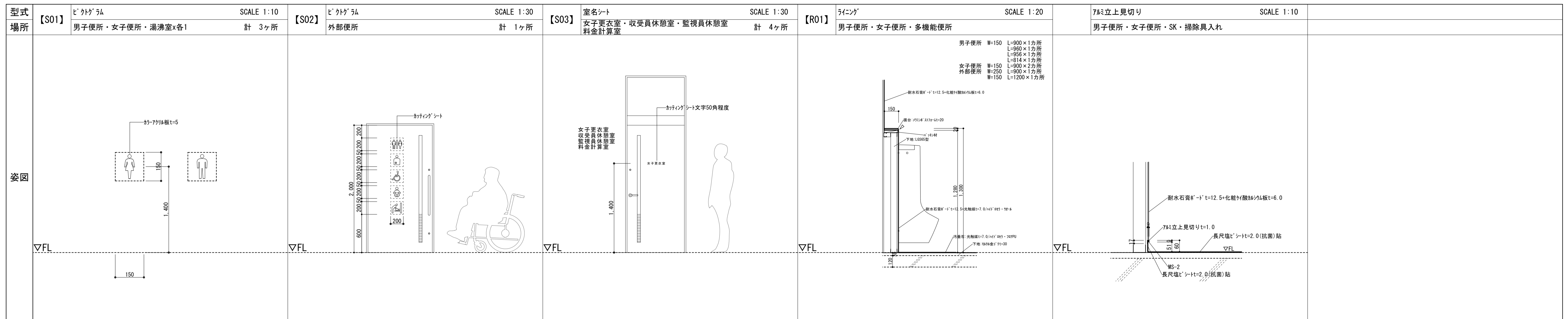


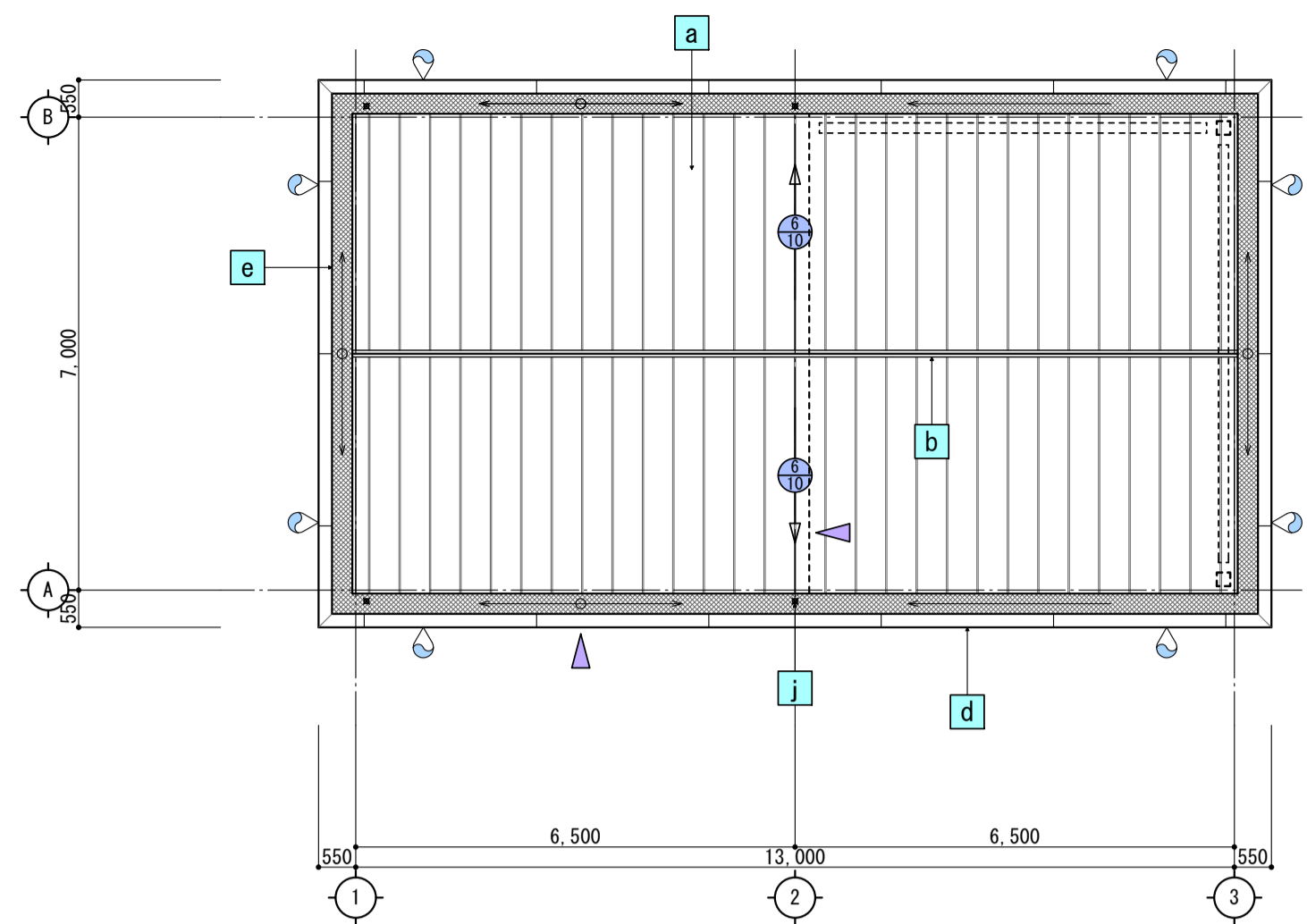
既存 天井伏図 SCALE 1:100



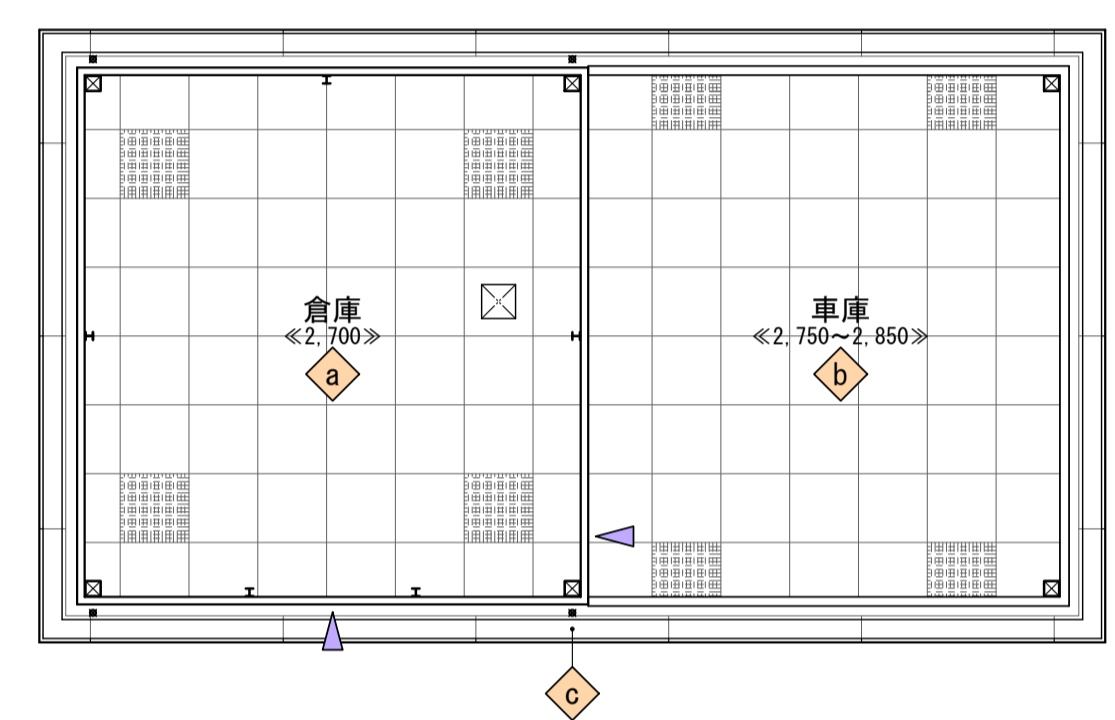
改修後 天井伏図 SCALE 1:100

凡例	記号	部位	既存	処理	改修後	部位	既存	処理	改修後	部位	既存	処理	改修後
	◀	建物への出入口 位置を示す	◇	LGS25形天井下地+石膏ボード(1/2)1張(1/2付) 一部は「2/4」張	-	-	◇	LGS19形天井下地+石膏ボード(1/2)1張+EPG塗装	LGS19形天井下地 [撤去] 石膏ボード(1/2)1張 [撤去] EPG塗装 [撤去]	LGS19形天井下地 +石膏ボード(1/2)1張 +EPG塗装	◻	天井下地+天井仕上材撤去部分を示す	-
◀***▶	各室FLに対する天井高を示す	◇	LGS19形天井下地+PBT=9.5捨張+石膏ボード化粧吸音板t=9.0貼	LGS19形天井下地 [撤去] PBT=9.5捨張 [撤去] 石膏ボード化粧吸音板t=9.0貼 [撤去]	LGS19形天井下地 PBT=9.5捨張 石膏ボード化粧吸音板t=9.0貼	◇	-	-	-	◻	天井下地+天井仕上材改修部分を示す	-	-
⊗	天井点検口 を示す 7ø製600x600	◇	LGS19形天井下地+化粧石膏ボードt=9.5張	LGS19形天井下地 [撤去] 化粧石膏ボードt=9.5張 [撤去]	LGS19形天井下地 化粧石膏ボードt=9.5張	◇	LGS25形天井下地+7ø製(85-焼付)t=2.0曲げ加工	-	-	◻	外部改修は別途工事	-	-
⊗	天井点検口 を示す 7ø製750x750t=25(W150xH150)+OP塗装	◇	LGS19形天井下地+化粧石膏ボードt=9.5目隠し張(杉柾目)	LGS19形天井下地 [撤去] 化粧石膏ボードt=9.5目隠し張(杉柾目) [撤去]	LGS19形天井下地 化粧石膏ボードt=9.5目隠し張(杉柾目)	◇	屋根材現し	-	-	◻	設備開口補強を示す 数値は寸法を示す	-	-
⊗	天井点検口 を示す 7ø製450x450	◇	LGS19形天井下地+7ø製t=4.0張	LGS19形天井下地 [撤去]	-	◇	-	-	-	◻	-	-	-

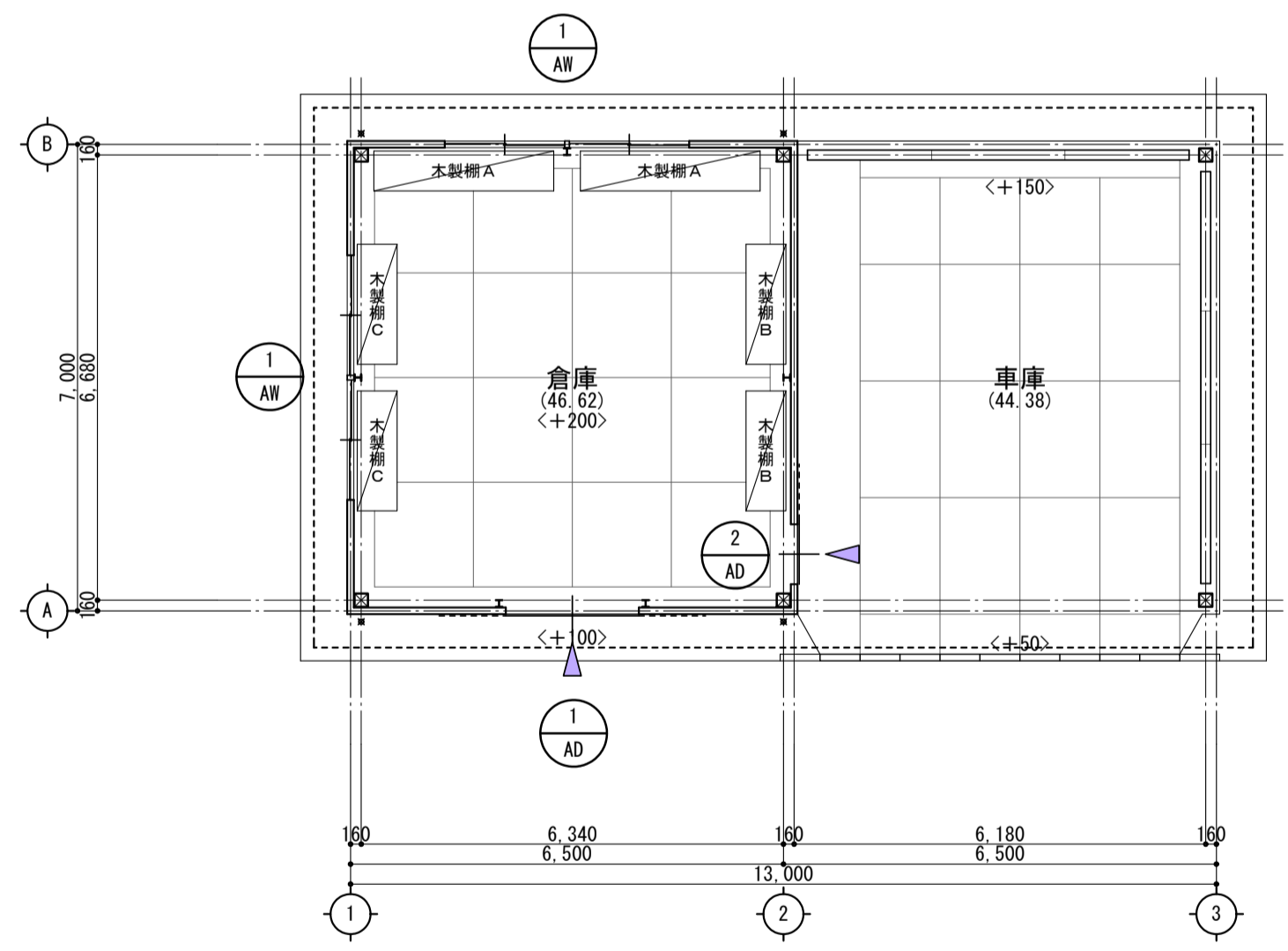




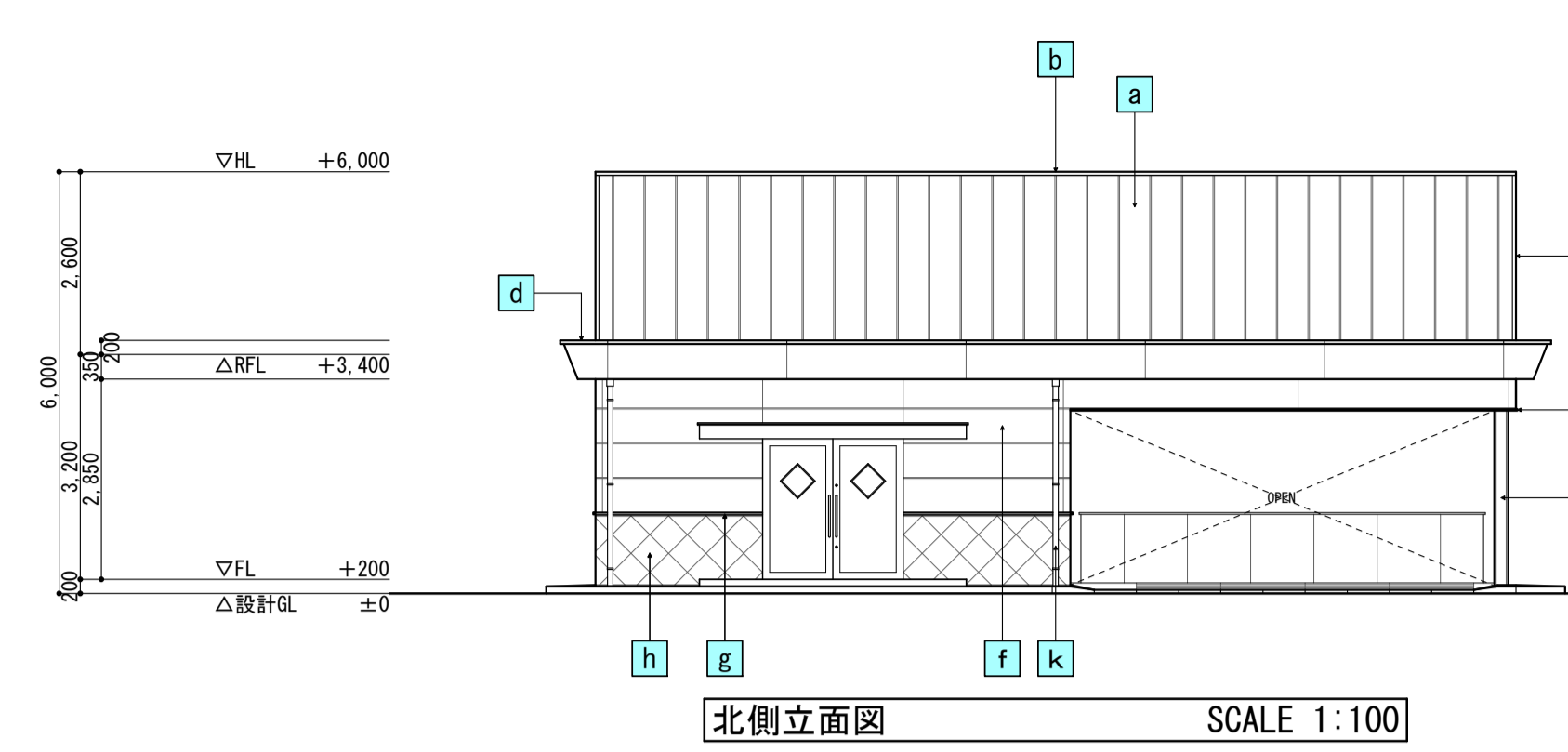
屋根伏図 SCALE 1:100



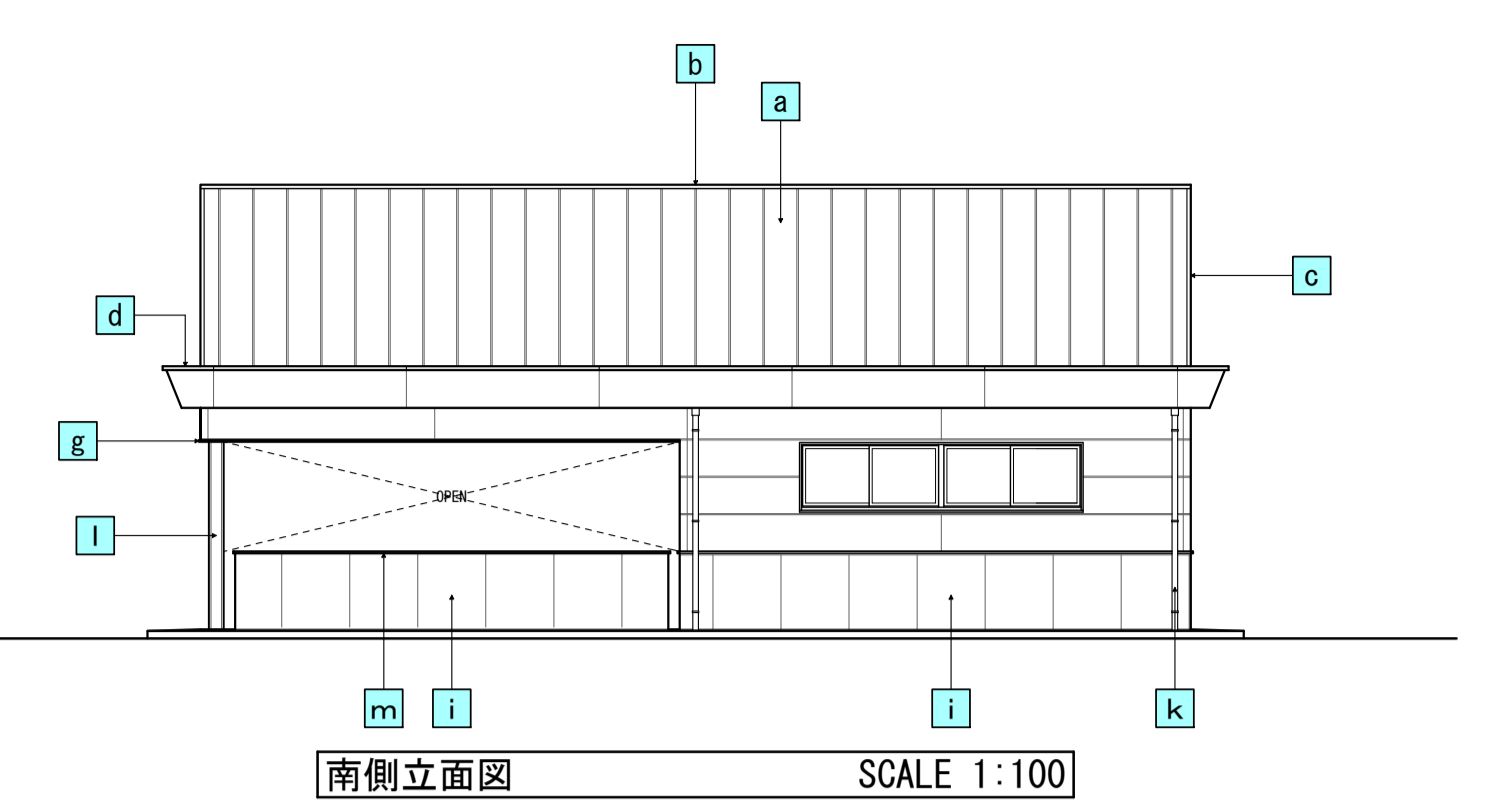
天井伏図 SCALE 1:100



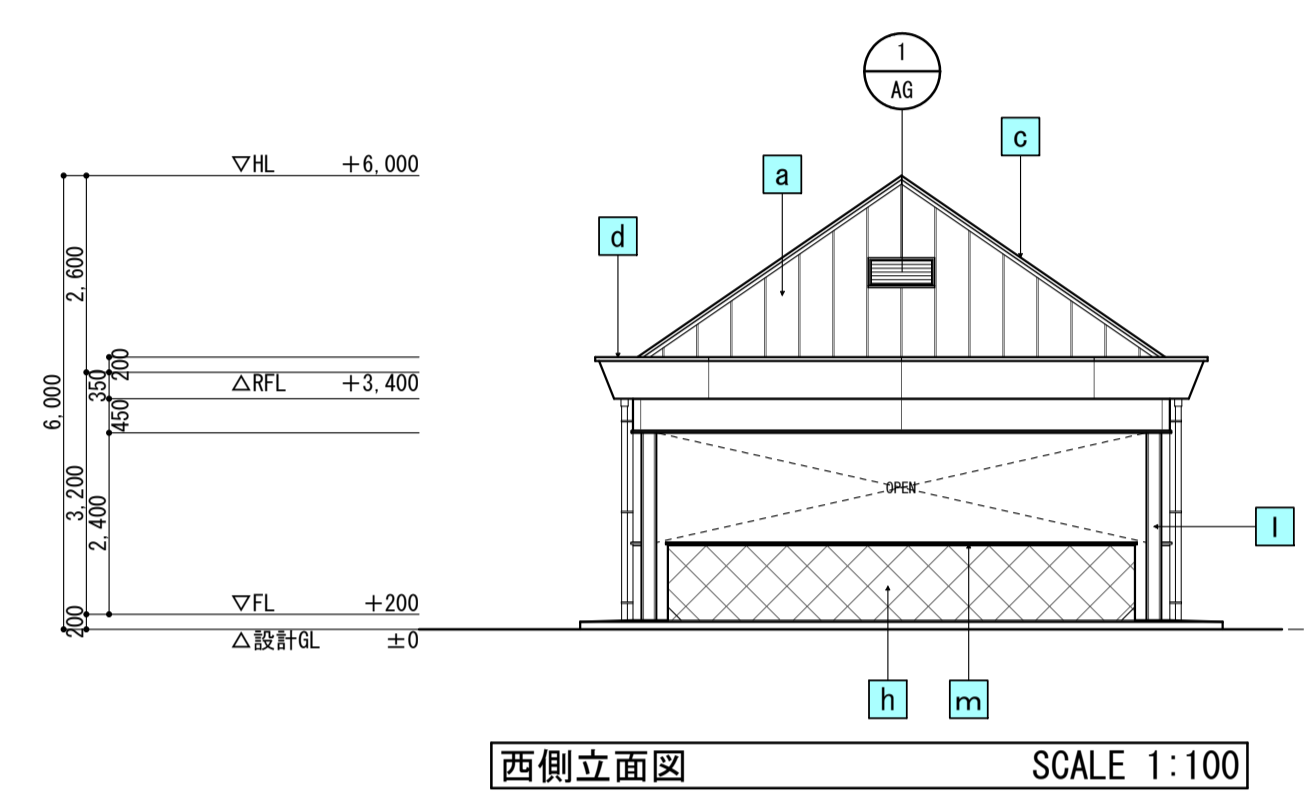
平面図 SCALE 1:100



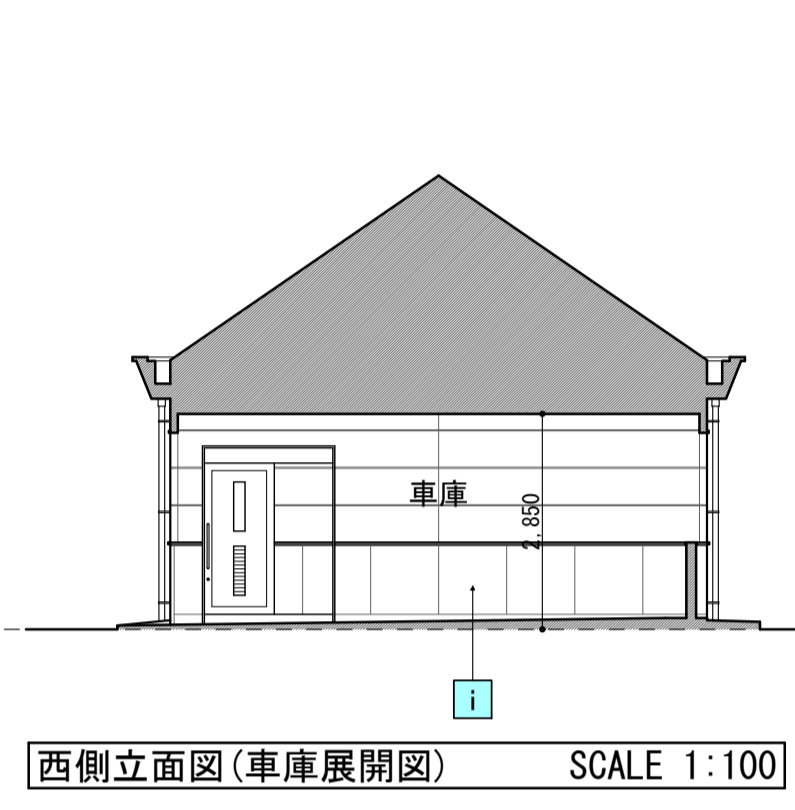
北側立面図 SCALE 1:100



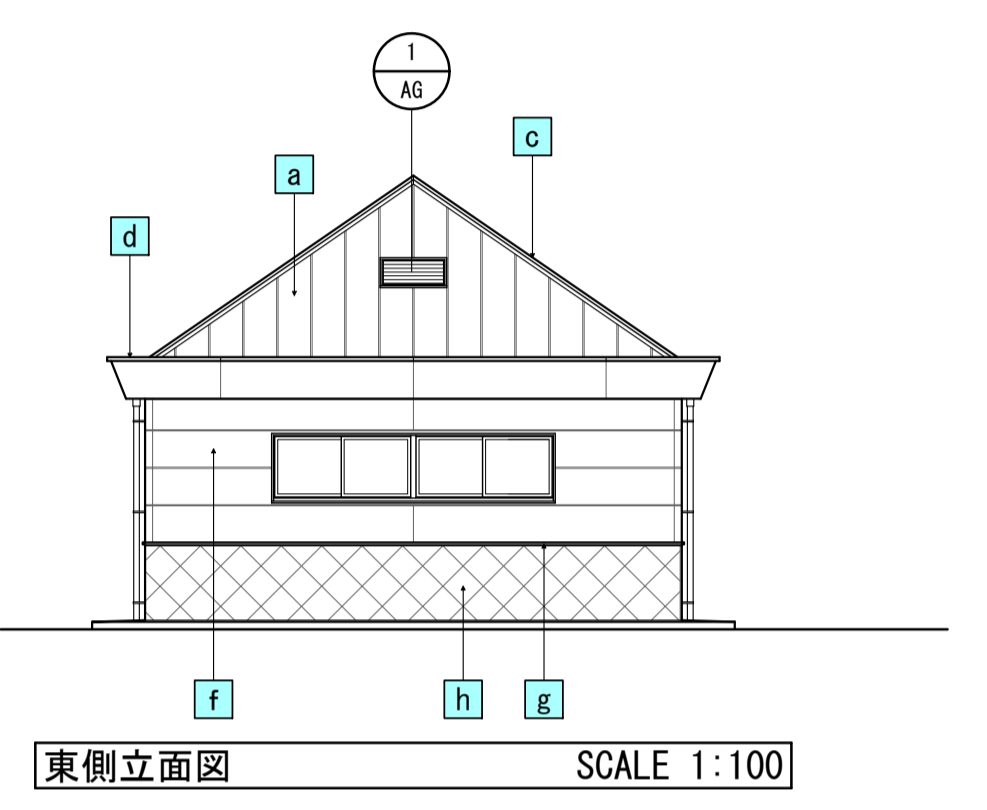
南側立面図 SCALE 1:100



西側立面図 SCALE 1:100



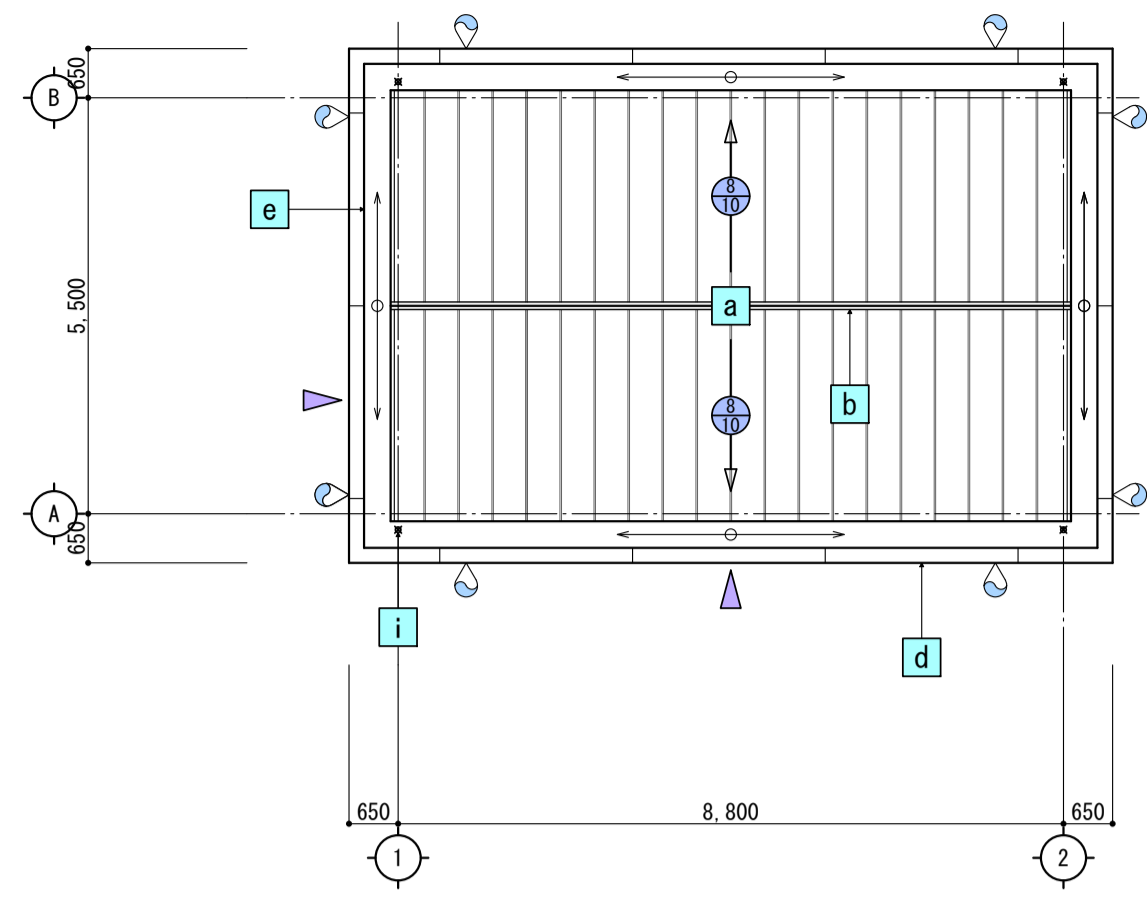
西側立面図(車庫展開図) SCALE 1:100



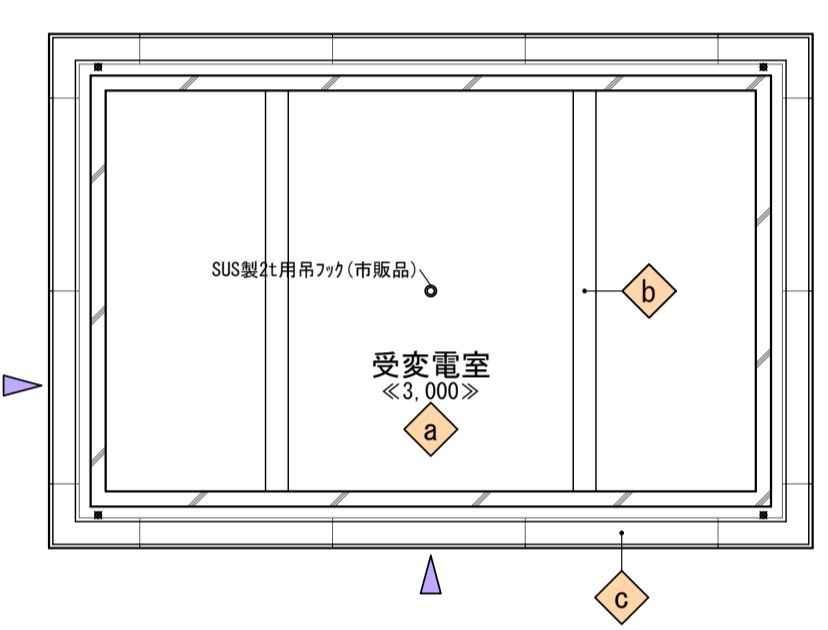
東側立面図 SCALE 1:100

建具表 SCALE 1:50		1 7F&製心付一式ドア		2 7F&製心付一式ドア		1 7F&製引違い窓		1 7F&製ガラス	
場所		倉庫		倉庫		倉庫		屋根裏側	
※	図	[建具組シリンク 打替]		[建具組シリンク 打替]		[建具組シリンク 打替]		[建具組シリンク 打替]	
個数	1	1		2		2			
仕上	電解二次発色 (スチール)	電解二次発色 (スチール)		電解二次発色 (スチール)		電解二次発色 (スチール)			
金物	SUS埋り棒 シリンク一式 (2ヶ所) ホウ-レベル ローラー 引付ローラー 樹脂製一式	SUS埋り棒 シリンク一式 (2ヶ所) ホウ-レベル ローラー 引付ローラー 樹脂製一式		SUS埋り棒 シリンク一式 (2ヶ所) ホウ-レベル ローラー 引付ローラー 樹脂製一式		引付ローラー 樹脂製一式		SUS防虫網	
硝子	網入り型ガラス 厚6.8mm	網入り型ガラス 厚6.8mm		網入り型ガラス 厚6.8mm		-		-	
備考	見込み 70mm SUS巻替	見込み 70mm SUS巻替		見込み 70mm 内外7F&製縁		見込み 100mm引付 (引付ローラー) 水切り 内外7F&製縁			

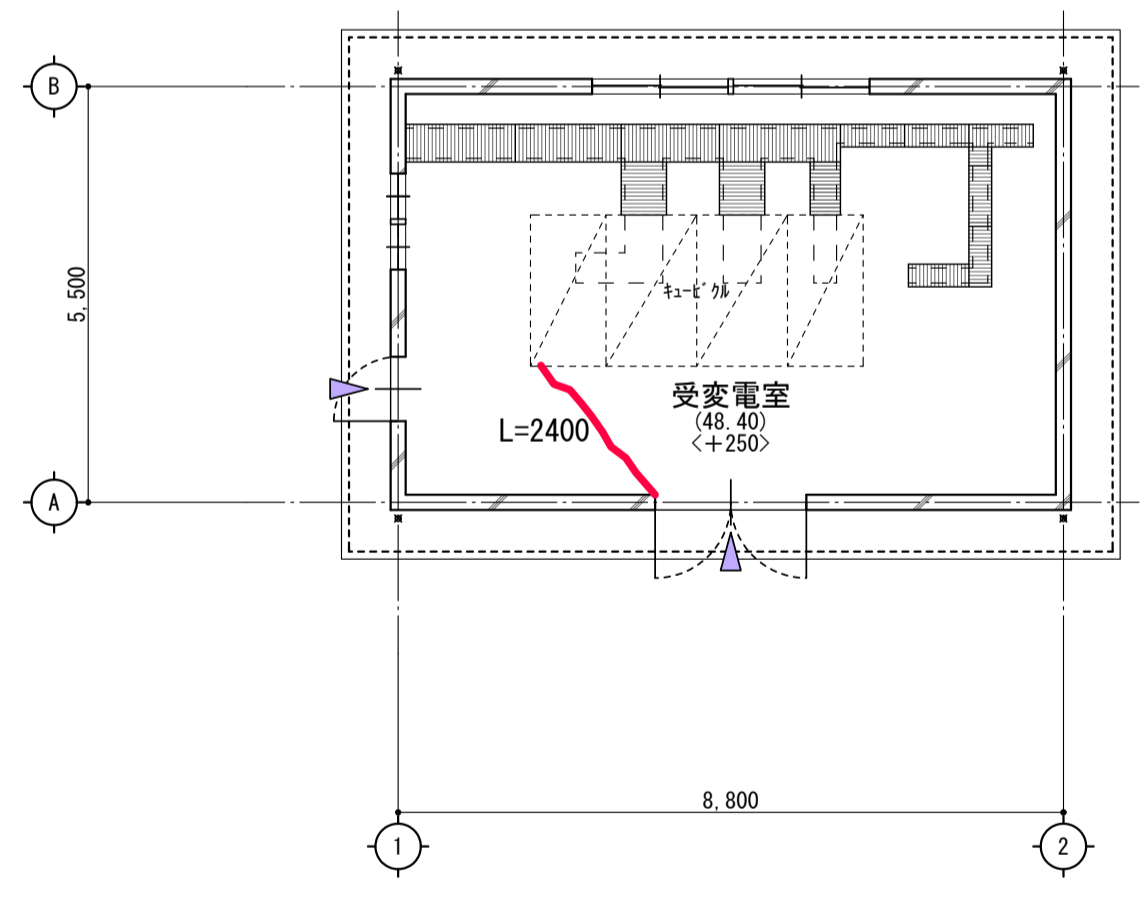
凡例	記号	部位	既存	処理	改修後	部位	既存	処理	改修後	部位	既存	処理	改修後
	▲	建物への出入口 位置を示す	a	LGS19形天井下地+付加板t=6.0目隠し張+EPG塗装 有孔付加板	下地調整R8種	EP	a	屋根 7F&製心付一式ドア (7F&製心付一式ドア)	-	-	j	落し口 塩ビ製φ75	-
(***)	各室の床面積を示す	b	LGS25形天井下地+付加板t=8.0目隠し張+VP塗装 有孔付加板	-	-	b	標包 7F&製心付一式ドア (7F&製心付一式ドア)	-	-	k	壁紙 7F&製心付一式ドア (7F&製心付一式ドア)	-	-
<±***>	基準QLに対する床高を示す	c	LGS25形天井下地+7F&製PL(3ヶ所)焼付t=2.0曲げ加工	-	-	c	付加板 7F&製心付一式ドア (7F&製心付一式ドア)	-	-	l	独立柱 鉄骨口-200x200x12(溶融亜鉛メッキ仕上)	-	-
<***>	各室FLに対する天井高を示す					d	空木 7F&製心付一式ドア (7F&製心付一式ドア)	-	-	m	天端 7F&製心付一式ドア (7F&製心付一式ドア)	-	-
—	S造壁を示す					e	谷種 谷種(4W=200+SUS製引付ローラー)25(脱着式)	-	-				
←	屋根勾配を示す					f	外壁 中空押出成型板t=75張+VP塗装	-	-				
○	パイプ管 位置を示す SUS製φ30					g	水切 7F&製心付一式ドア (7F&製心付一式ドア)	-	-				
⊗	天井点検口を示す 7F&製450x450					h	壁紙 中空押出成型板t=60張(9ヶ所下地用) +合澤石t=20接着貼	-	-				
●	消火器 位置を示す					i	壁紙 コンクリート打放(化粧目地φ900)+撥水材吹付	-	-				



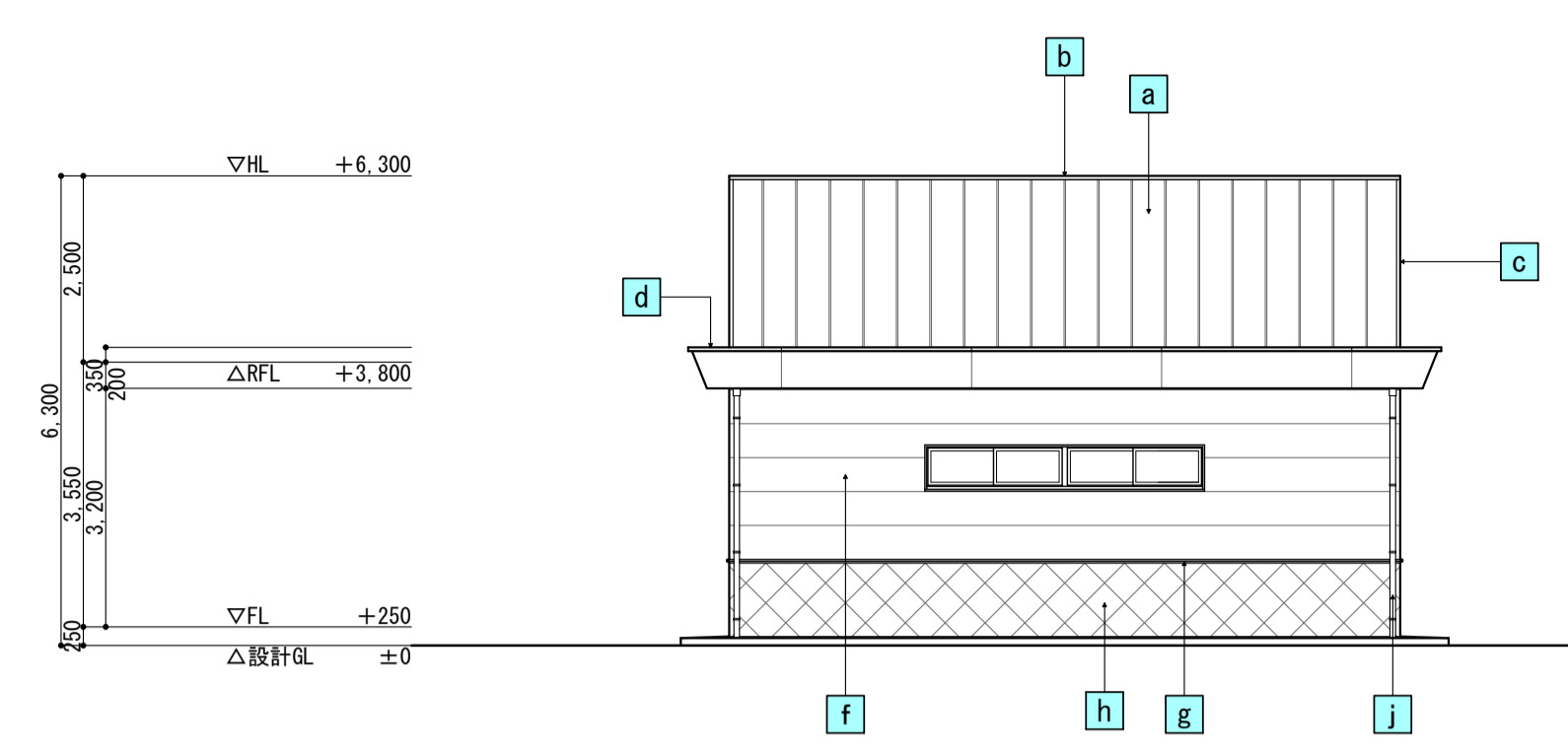
屋根伏図 SCALE 1:100



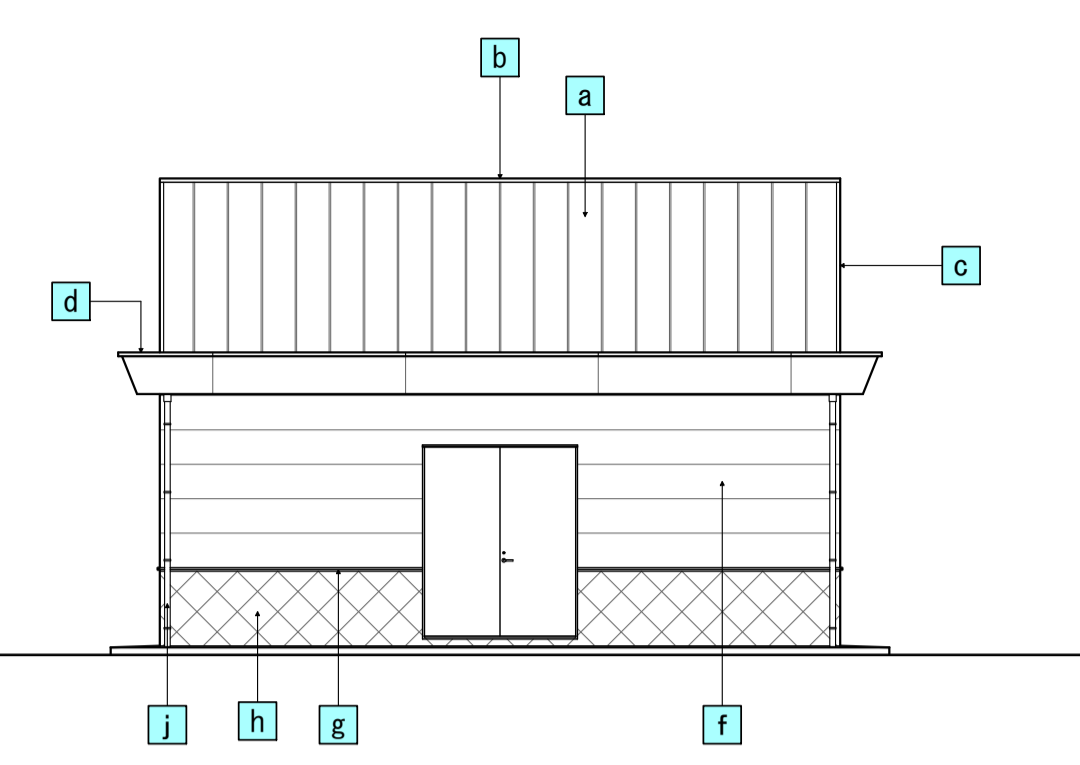
天井伏図 SCALE 1:100



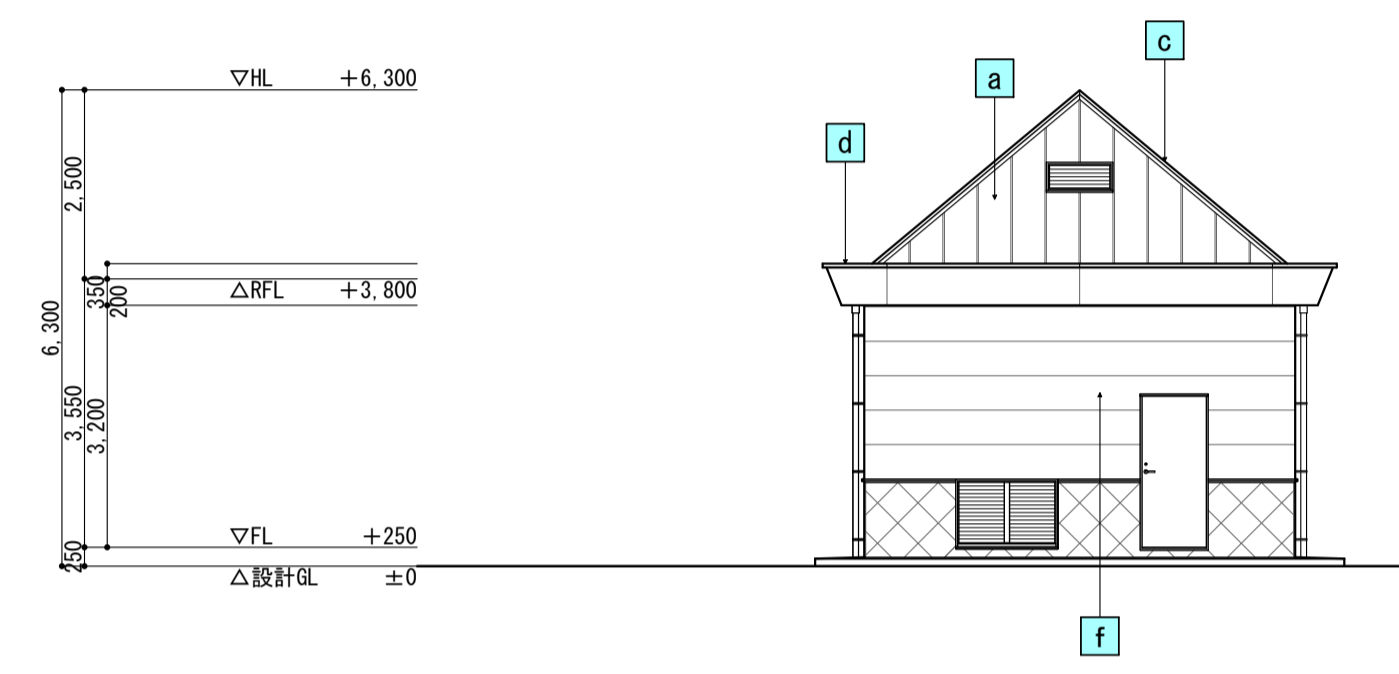
平面図 SCALE 1:100



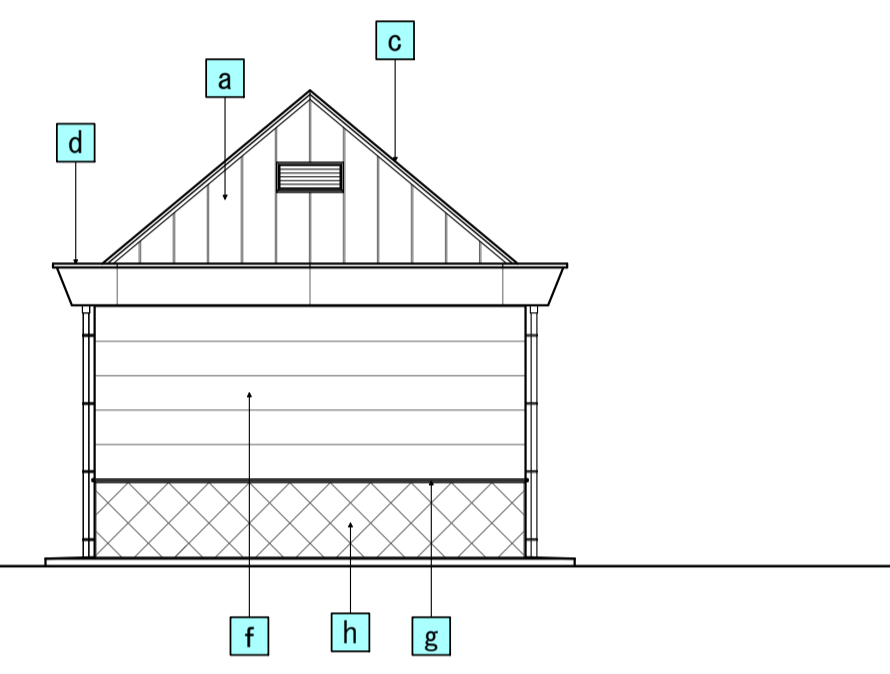
北側立面図 SCALE 1:100



南側立面図 SCALE 1:100



西側立面図 SCALE 1:100



東側立面図 SCALE 1:100

建具表		SCALE 1:50				
型式	1	2	1	1	2	
場所	SD 受変電室	SD 受変電室	AW 受変電室	AG 受変電室	AG 屋根裏側	
図						
個数	1	1	1	1	2	
仕上	錆止めの上OP	錆止めの上OP	電解二次発色 (スチカ)	電解二次発色 (スチカ)	電解二次発色 (スチカ)	
金物	引戸用金具一式	引戸用金具一式	引戸用金具一式	SUS防虫網	SUS防虫網	
網子	-	-	網入り型ガラス 厚6.8mm	-	-	
備考	見込み 100mm SUS巻掛 SUS枠	見込み 100mm SUS巻掛 SUS枠	見込み 70mm 内外7&3継縁	見込み 100mmφ12 (1/4寸) 水切り 内外7&3継縁	見込み 100mmφ12 (1/4寸) 水切り 内外7&3継縁	

凡例	記号	部位	既存	処理	改修後	部位	既存	処理	改修後	部位	既存	処理	改修後
		建物への出入口 位置を示す	a	コンクリート打放 (木毛板t=25打込)	-	-	a	屋根	7&3製 (引戸用) 貼付 7&3製 (引戸用) 貼付 (7&3製) t=0.6特殊堅軸車	-	-	j	壁紙
(***)	各室の床面積 を示す	b	梁型:コンクリート打放仕上	-	-	b	床板	7&3製 (引戸用) 貼付 (7&3製) t=0.6特殊堅軸車	-	-			
<±***>	基準GLに対する床高 を示す	c	LGS25形天井下地+7&3PL (引戸用) t=2.0曲げ加工	-	-	c	引戸	7&3製 (引戸用) 貼付 (7&3製) t=0.6特殊堅軸車	-	-			
<***>	各室FLに対する天井高 を示す					d	笠木	7&3PL (引戸用) t=2.0曲げ加工W=200	-	-			
	S造壁 を示す					e	谷種	谷種φ4W=200+SUS製 (引戸用) t=25 (脱着式)	-	-			
	屋根勾配 を示す					f	外壁	コンクリート打放 (化粧目地φ450)+VP塗装	-	-			
	引戸-7&3管 位置を示す SUS製 φ30					g	水切	7&3製 (引戸用) 貼付 t=2.0曲げ加工 (見付25×見込30)	-	-			
	天井点検口 を示す 7&3製450×450					h	壁紙	合津石t=20接着貼	-	-			
	消火器 位置を示す					i	落し口	塩t 製φ75	-	-			

